

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

< 第7週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向
< 1月 > 性感染症・薬剤耐性菌感染症・結核について



注目すべき感染症
P.10-13

< インフルエンザ > 第7週の全国レベルの定点当たり報告数は40.8であった
< 麻しん > 2004年1年間の報告数は1,554名、定点当たり報告数は0.51であった



病原体情報
P.14-15

インフルエンザウイルス 2004/05シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン



速報
P.16-17

那覇市における麻しん対策 - 五者会議の設立と成果について - / 2004年12月神奈川県で発生したノロウイルスによる集団胃腸炎事例



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.18

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(7週)
P.19-25



グラフ総覧(1月)
P.26-30



1月のデータ
P.31-34



7週のデータ
P.35-46



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第7週コメント > 2月24日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 6例(推定感染地域: 国内1例、インドネシア3例、インド1例、インド/タイ/カンボジア1例)

腸チフス 1例(推定感染地域: インド)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 5例(すべて有症者)

血清型・毒素型: O157 VT2(4例)、O157 VT1・VT2(1例)

年齢: 10歳未満(1例)、20代(3例)、70歳以上(1例)

4類感染症: オウム病 1例(推定感染源: インコ)

A型肝炎 2例(推定感染地域: とくに国内)

5類感染症: アメーバ赤痢 8例

推定感染地域: 国内5例、韓国1例、東南アジア1例、不明1例

推定感染経路: 経口2例、性的接触(同性間)1例、不明5例

ウイルス性肝炎 5例

B型4例__推定感染経路: 性的接触(異性間)3例、不明1例

C型1例__推定感染経路: 針刺し事故

クロイツフェルト・ヤコブ病 2例(孤発性1例、家族性1例)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(60代、死亡)

後天性免疫不全症候群 14例(無症候10例、AIDS 4例)

推定感染経路: 性的接触11例(異性間3例、同性間7例、異性間/同性間1例)、不明3例

推定感染地域: 国内8例、インドネシア1例、ベトナム1例、不明4例

梅毒 5例(早期顕症I期3例、早期顕症II期1例、無症候1例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例

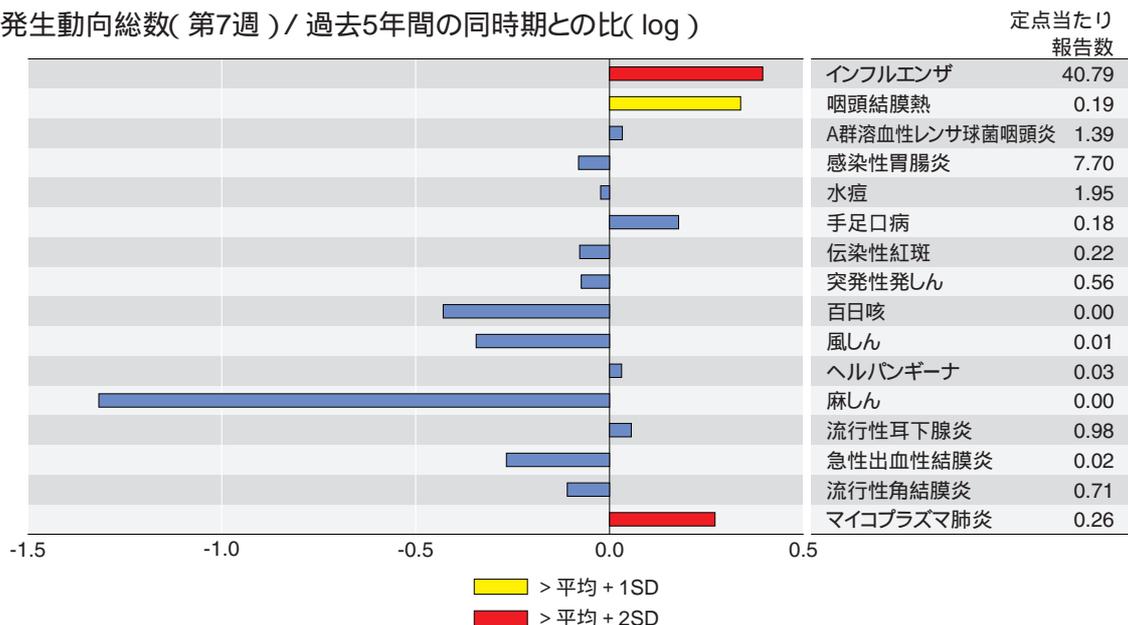
(遺伝子型: 不明__菌検出検体: 尿)

(補)他に梅毒2例の報告があったが、削除予定。また、報告遅れとしてC型肝炎7例(推定感染経路: 全て院内感染(第6週報告分5例と同一医療機関))、レプトスピラ症1例(推定感染地域: マレーシア)、急性脳炎3例(A型インフルエンザウイルス1例(4歳)、病原体不明2例(30代1例、70代1例))の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第7週)/過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

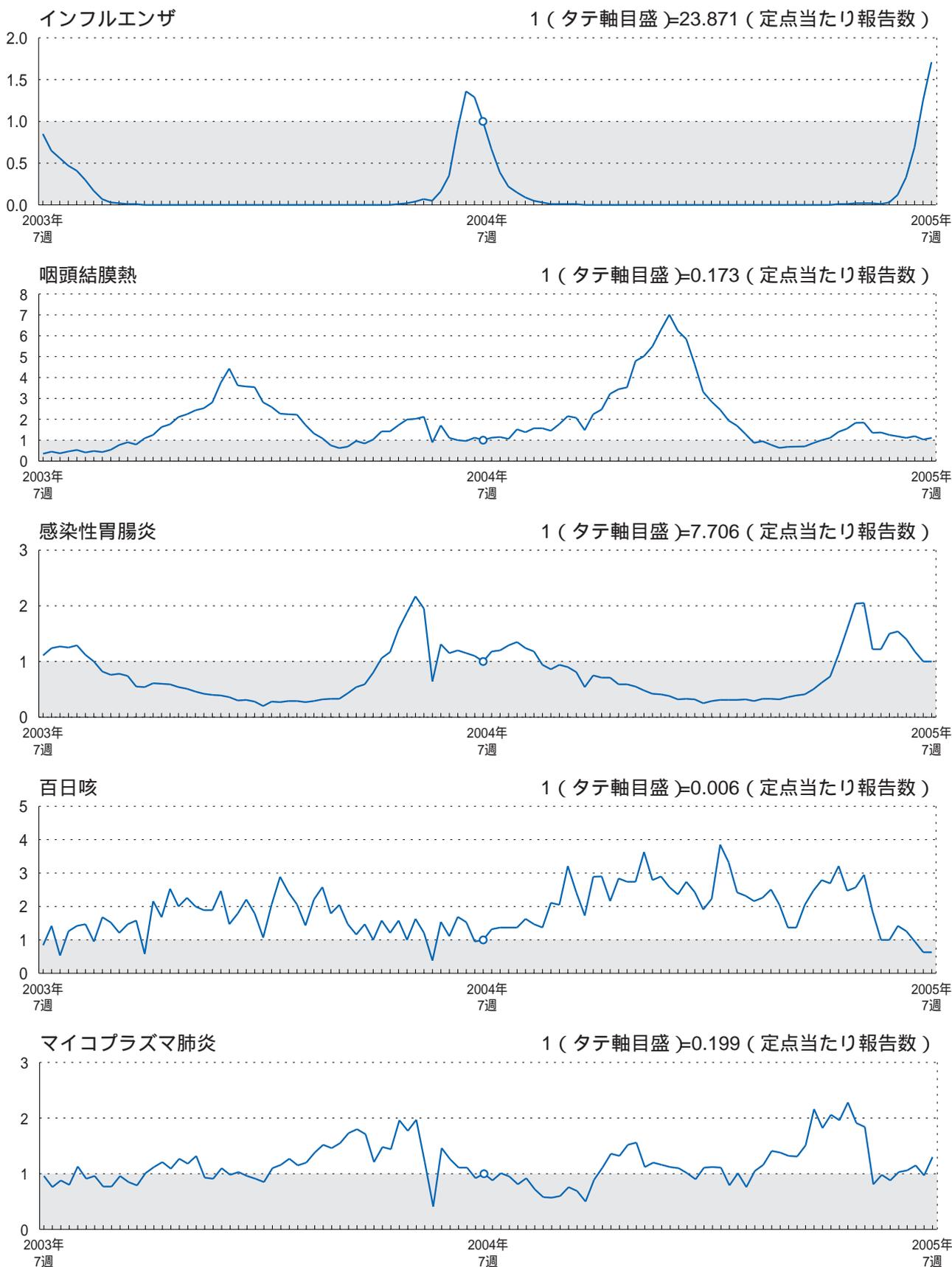
インフルエンザ定点報告疾患 : 定点当たり報告数は第3週以降、大幅な増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では宮崎県(76.5)、佐賀県(69.3)、愛知県(59.5)、埼玉県(57.8)、千葉県(56.8)、三重県(54.6)、神奈川県(52.8)が多い。

小児科定点報告疾患 : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県(1.00)、熊本県(0.71)、北海道(0.47)、新潟県(0.47)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では富山県(3.9)、石川県(3.5)、高知県(3.3)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では福井県(20.0)、宮崎県(15.7)、大分県(14.0)が多い。水痘の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では沖縄県(8.0)、宮崎県(4.5)、鹿児島県(3.4)、長野県(3.4)が多い。手足口病の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では佐賀県(0.57)、富山県(0.48)、島根県(0.48)が多い。百日咳の定点当たり報告数は低値が続いている。都道府県別では沖縄県(0.06)、奈良県(0.03)、宮崎県(0.03)が多い。風しんの定点当たり報告数は低値が続いていたが、第7週は微増した。都道府県別では沖縄県(0.06)、島根県(0.04)、徳島県(0.04)、鹿児島県(0.04)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微減した。都道府県別では和歌山県(0.06)、広島県(0.03)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では福井県(7.4)、佐賀県(3.3)、熊本県(2.9)が多いが、福井県では2004年の第42週以降、高値が続いている。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて38都道府県から128例の報告があり、報告数は横ばいであった。年齢別では、1歳以下が全体の71%である。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年間の同時期と比較してかなり多く、都道府県別では岡山県(2.40)、佐賀県(1.00)、山形県(0.90)が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き(第7週)

2004年第7週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。



1月コメント

性感染症について(2月15日集計分) 性感染症定点数: 921

2005年1月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が3.11(男1.31、女1.80)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.85(男0.34、女0.51)、尖圭コンジローマが0.55(男0.31、女0.24)、淋菌感染症が1.53(男1.29、女0.24)で、4疾患のうち、男性では性器クラミジア感染症および淋菌感染症、女性では性器クラミジア感染症が多かった(図1)。前月に比べ、男性の尖圭コンジローマと淋菌感染症がやや増加した他は、横ばいであった。(26～29ページ「グラフ総覧」参照)。過去5年間の同時期と比較すると、男性では、性器クラミジア感染症が平均 - 1標準偏差(SD)を下回り、尖圭コンジローマが平均 + 2SDを上回った。女性では、性器ヘルペスウイルス感染症が平均 + 1SDを超えた。(図2)。

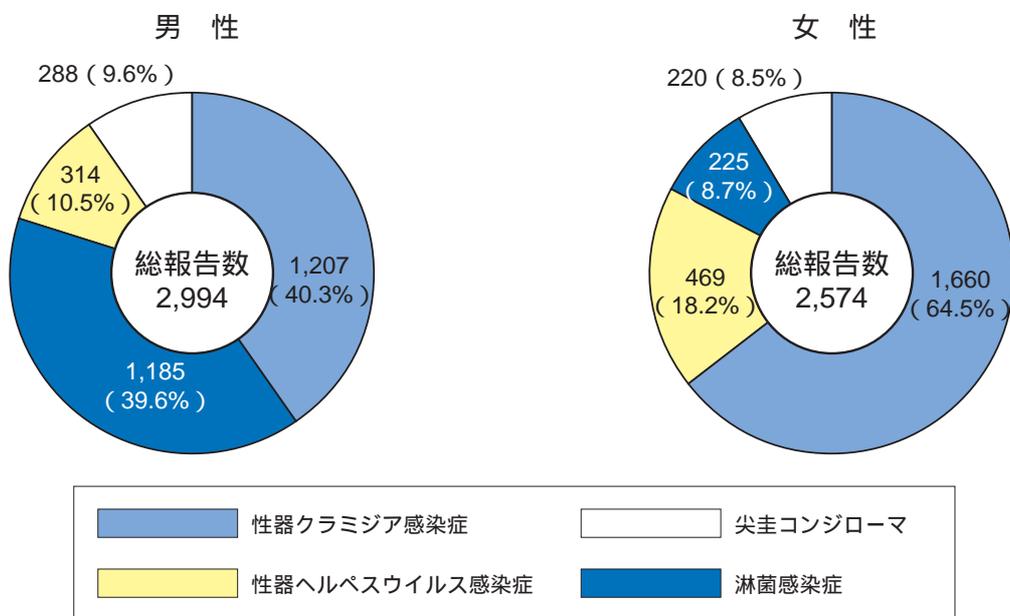
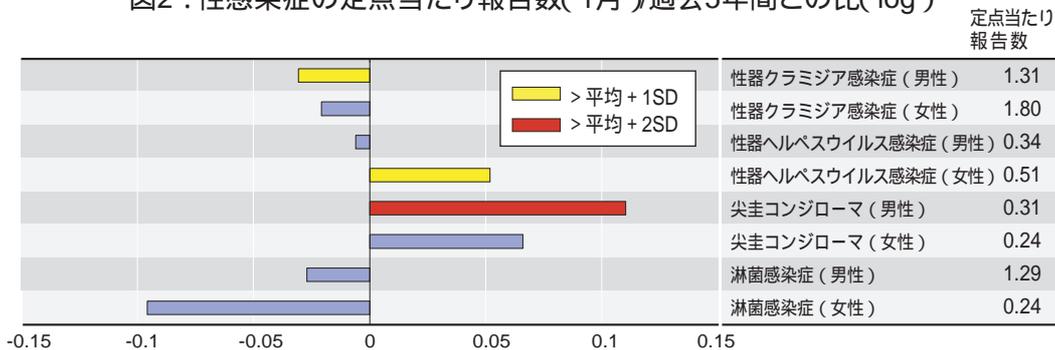


図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(1月)

図2. 性感染症の定点当たり報告数(1月)過去5年間との比(log)



当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

定点当たり報告数を年齢階級別・男女別に比較すると(図3) いずれの疾患でもピークは20～29歳にあったが、性器ヘルペスウイルス感染症では50代以降の高年齢層からの報告も少ない。淋菌感染症では男性の占める割合が高いが、他の3疾患では若年齢層で女性の報告者数の方が多い。

感染症法が施行された1999年4月以降について、若年齢層(15～29歳)での各性感染症の定点当たり報告数を月別・男女別に図4に示した。男性の性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症がやや増加したが、その他は横ばいである。

注: 本発生動向調査で得られる性感染症患者報告数および解析結果は、現在の定点の構成に基づく制限のもとに解釈される必要がある。詳細はIDWR週報2000年第46号(10月報) 4ページの説明を参照されたい。

図3. 性感染症の年齢階級別・性別グラフ(1月)

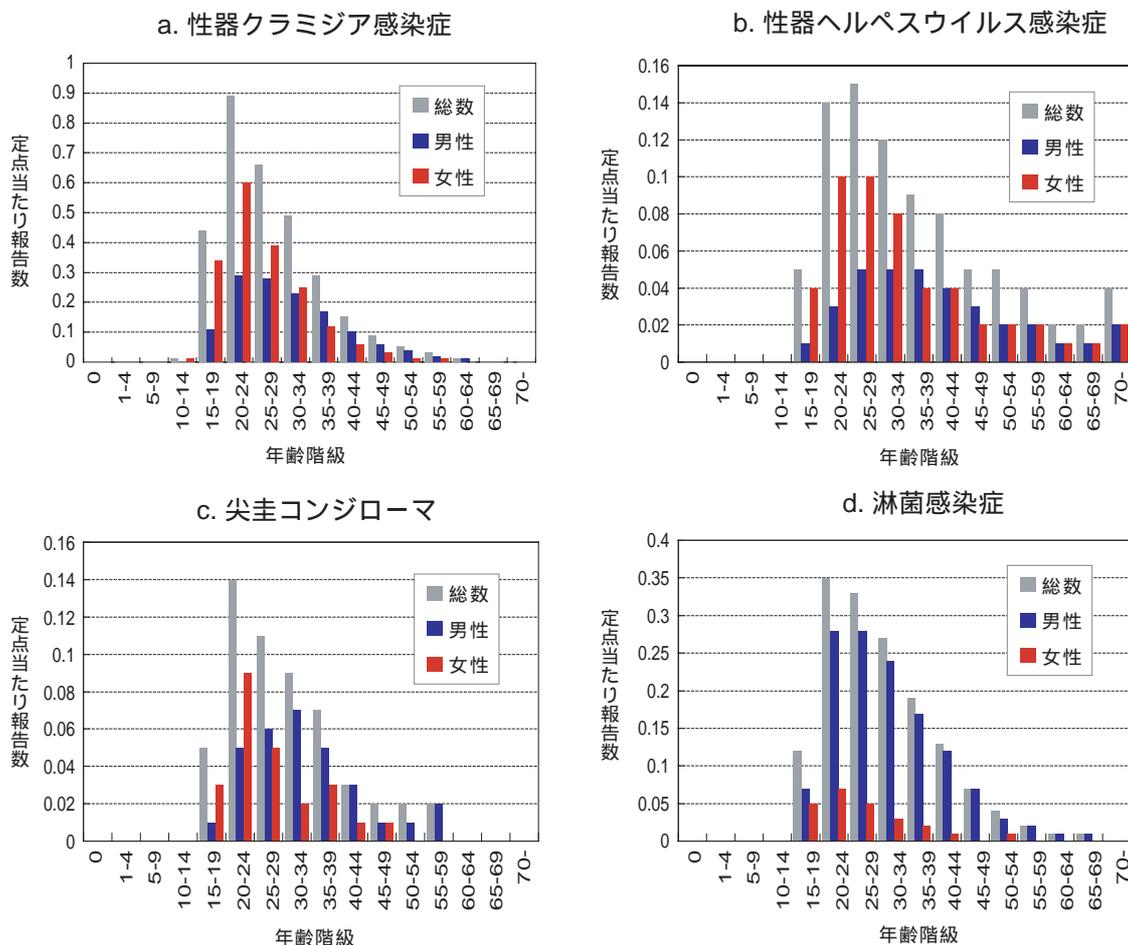
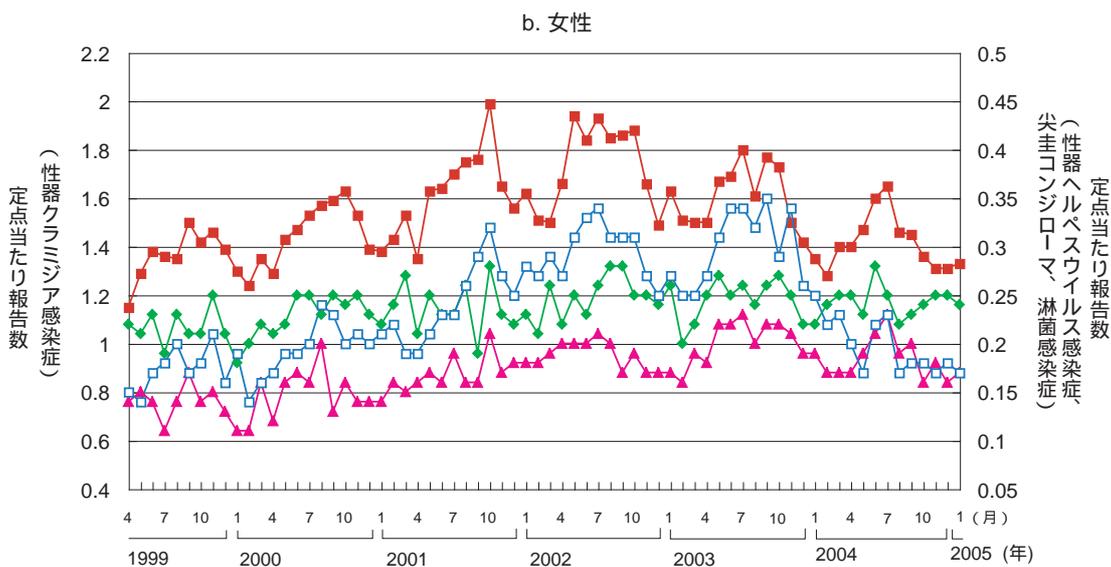
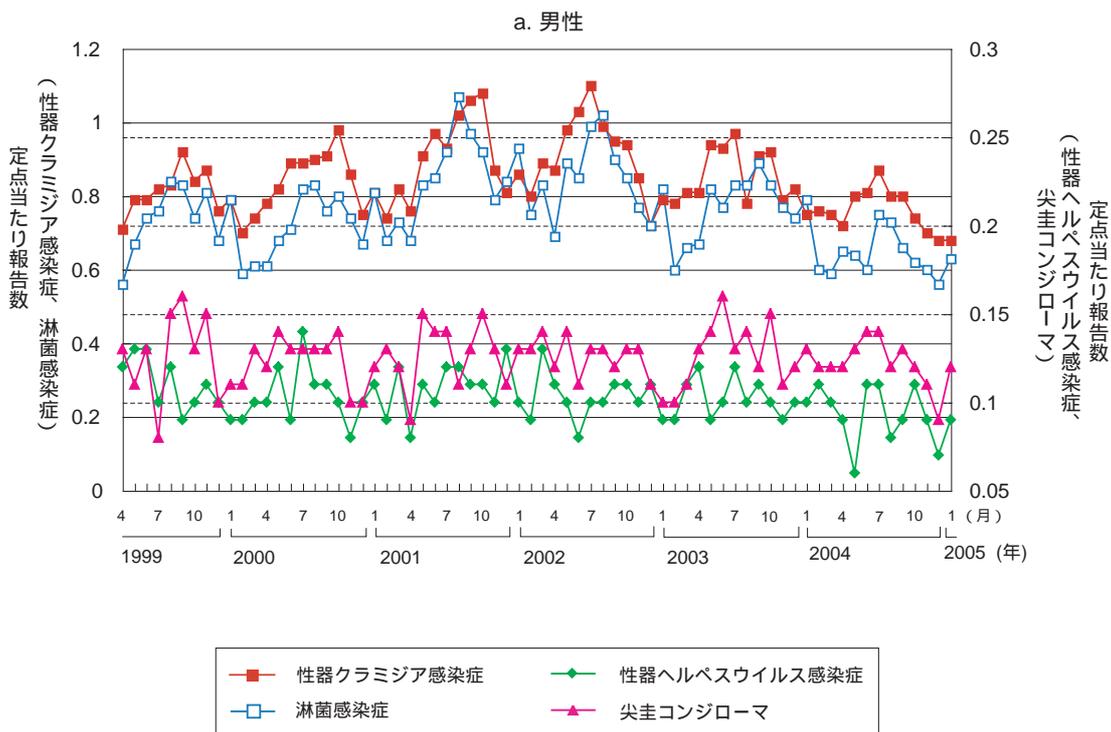


図4 . 1999年4月以降の性感染症の月別定点当たり報告数 (15～29歳)



薬剤耐性菌感染症について(2月15日集計分)

1月の定点(基幹定点)総数: 470

[定点当たり報告数]

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.05(前月: 3.87、前年同月: 4.02)

定点当たり報告数は例年、年間を通してほぼ一定である。1月は前月より微増し、過去5年間の同月との比較では、最も多かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.17(前月: 1.72、前年同月: 1.20)

定点当たり報告数は例年、春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く推移している。1月は前月より減少し、過去5年間の同月との比較では、2003、2004年とほぼ同値であった。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.10(前月: 0.09、前年同月: 0.14)

定点当たり報告数は例年、年の前半が後半に比してわずかに少ないが、年間を通じてほぼ一定である。1月は前月より微増し、過去5年間の同月との比較では平均的な値であった。

[年齢階級別]

MRSA感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の72%(70歳以上が64%)を占めている(図1)。

PRSP感染症...小児に多く、10歳未満が全体の68%(5歳未満が61%)を占めている。また高齢者にも多く、65歳以上が全体の20%(70歳以上が17%)を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症...高齢者に多く、65歳以上が全体の74%(70歳以上が60%)を占めている(図3)。

[性別] 女性を1として算出した男/女比)

MRSA感染症...1.8/1

PRSP感染症...1.3/1

薬剤耐性緑膿菌感染症...2.4/1

[都道府県別]

MRSA感染症...定点当たり報告数は栃木県(9.9)、山口県(9.0)が多い。

PRSP感染症...定点当たり報告数は千葉県(11.9)、富山県(8.6)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症...定点当たり報告数は奈良県(0.7)、群馬県(0.4)が多い。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

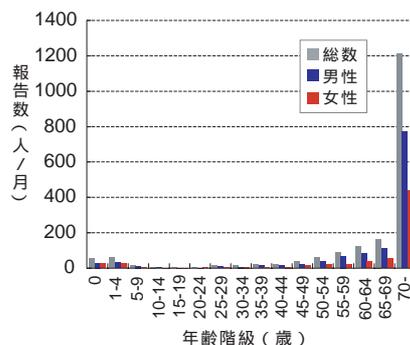


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

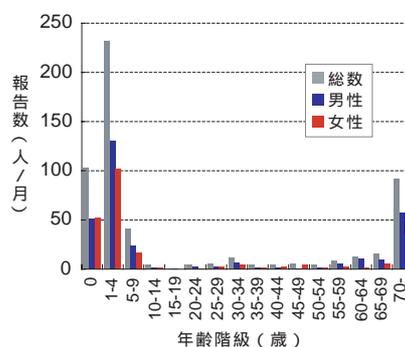
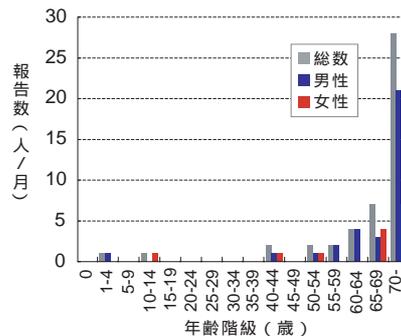


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症



結核サーベイランス月報(2月23日集計分)

1月の新登録患者数は2,083人(男性1,334人、女性749人)で、このうち活動性肺結核患者は1,674人(うち喀痰塗抹陽性者は841人)であった。都道府県・政令指定都市別の新登録患者数は、東京都(255人)、大阪府(大阪市を除く) 136人、千葉県(97人)、大阪市(88人)、愛知県(名古屋市を除く) 86人)が多い。

また、別掲により集計されているマル初者数*は323人であった。

*マル初者...結核の感染が強く疑われるが発病はしておらず、発病予防のための内服を行っている者。

詳しいコメントは、結核研究所の結核発生動向調査結果報告(<http://www.jata.or.jp/tbmr/tbmr.htm>)をご覧ください。

また、2003年の結核発生動向調査年報は結核研究所ホームページ(<http://www.jata.or.jp>)で
ご覧ください。



注目すべき感染症

インフルエンザ

2005年第7週の全国定点からのインフルエンザ報告数は191,948、定点当たり報告数は40.8で、第3週以降大幅な増加が続き、過去10シーズンでのピーク値との比較では3番目の高値に達した(図1)。保健所地域で見ると、注意報レベルのみを超えているのが215地域、警報レベルを超えているのが338地域である。都道府県単位で見ると、注意報レベルのみを超えた保健所があるのは3都道府県、警報レベルを超えた保健所があるのは44都道府県となった。また、都道府県別で定点当たり報告数が50を超えているのは、宮崎県(76.5)、佐賀県(69.3)、愛知県(59.5)、埼玉県(57.8)、千葉県(56.8)、三重県(54.6)、神奈川県(52.8)、山口県(50.2)、静岡県(50.1)、福岡県(50.0)の10県に及び、40を超えているのは20都県にまで広がり、全国的な流行の規模はさらに拡大した(図2)。

インフルエンザウイルスの分離報告数では、B型が半数以上を占める状態が続いている(本号「病原体情報」参照)。

累積での年齢群別発症者の割合を昨シーズンと比較すると、今シーズンは5～9歳の年齢層における発症者の割合が大きく増加し(21.0%→37.3%)、逆に15～19歳の年齢層の発症者の割合が大きく低下(10.4%→1.6%)している(図3)。また、9歳以下の年齢層が60%以上を占めており、幼児から学童期前半までが中心である。

今シーズンの流行は過去10年間の中でも比較的大きなものとなりつつあり、第7週現在収束の兆しはみえていないので、流行状況の推移には注意が必要である。今後とも高齢者の超過死亡、低年齢者におけるインフルエンザ脳症の発症には注意すべきである。

図1. インフルエンザのシーズン別・週別発生状況(1994/95シーズン～2005年第7週)

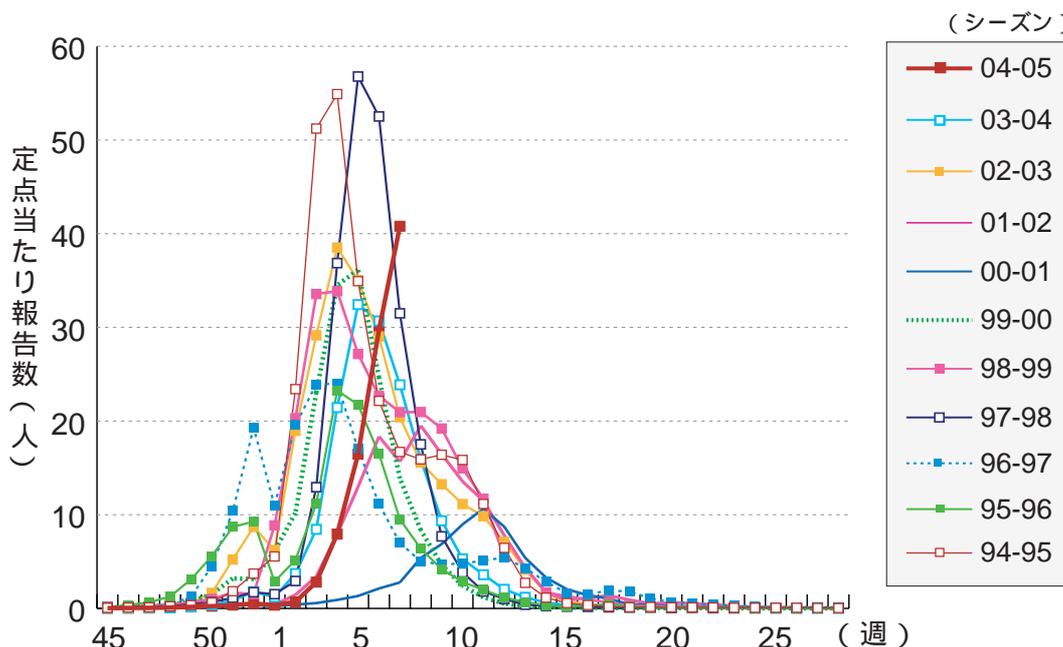


図2. 週別・都道府県別インフルエンザ発生状況 (2005年第7週)

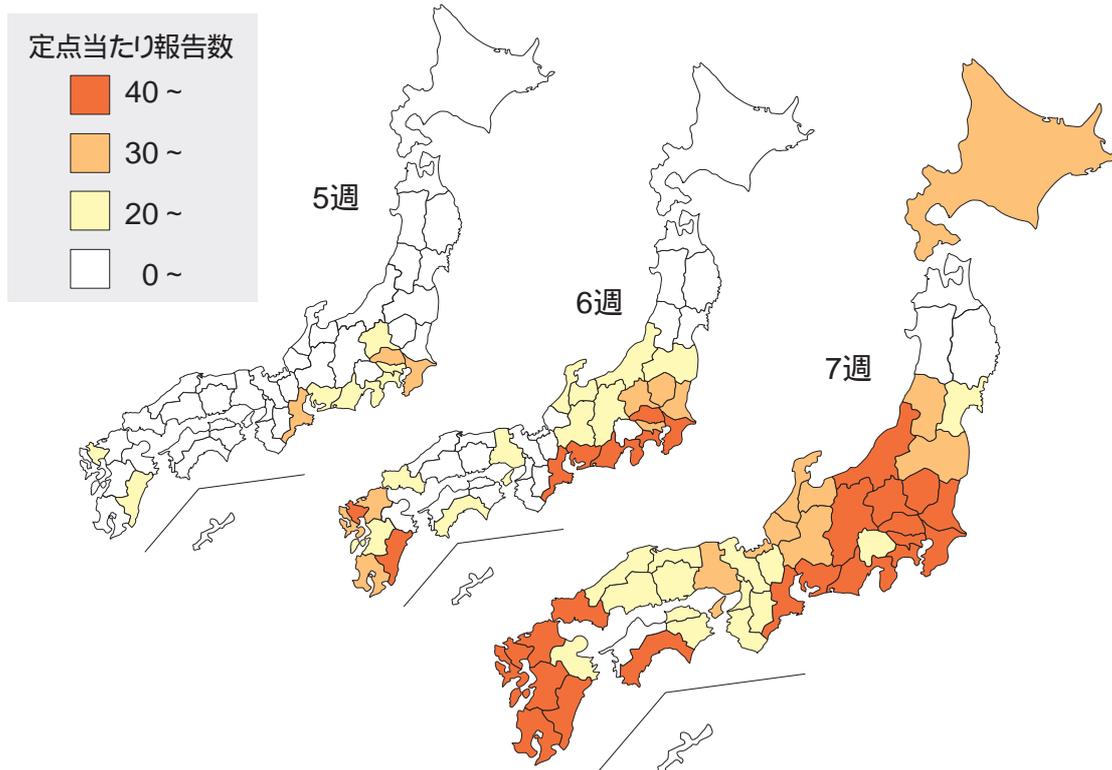
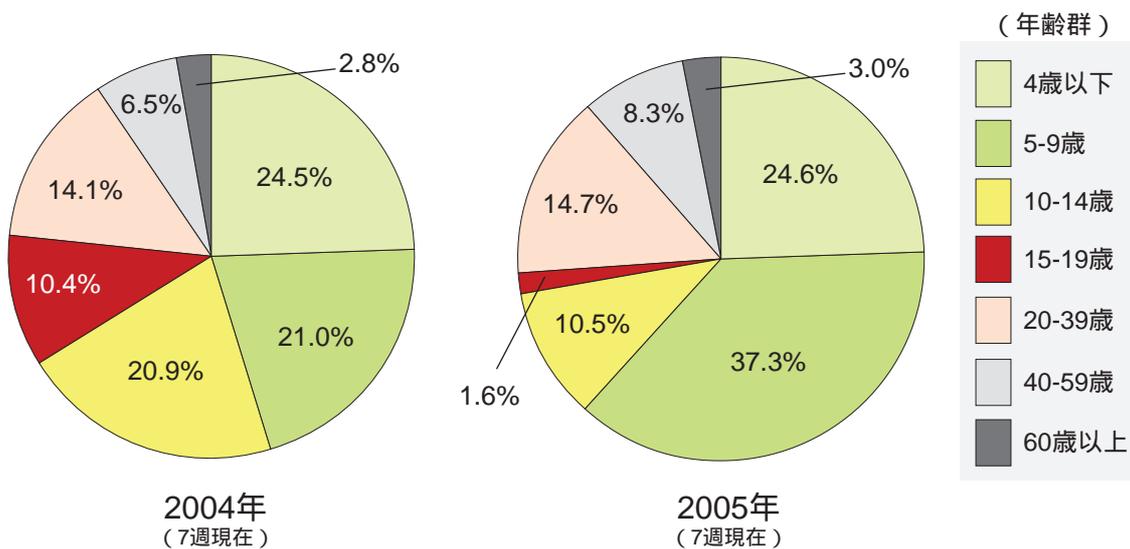


図3. インフルエンザの累積での年齢群別発症者の割合



麻疹

2004年の1年間では、全国約3,000カ所の小児科定点医療機関からの麻疹患者報告数(2005年1月28日現在暫定値)は1,554名、定点当たり報告数は0.51であった。これは、年間を通しても2医療機関に平均1例しか受診しなかったことを表している。麻疹はこの10年間、春季を中心とする流行を繰り返してきたが、昨年は全国単位では、流行と呼べる程の発症者の増加はみられなかった(図)。これは2001年の麻疹流行時期を契機として、1歳早期における麻疹ワクチン接種の必要性が認識され、接種率の向上に関する全国的な啓発が行われた結果を反映しているものと考えられる。

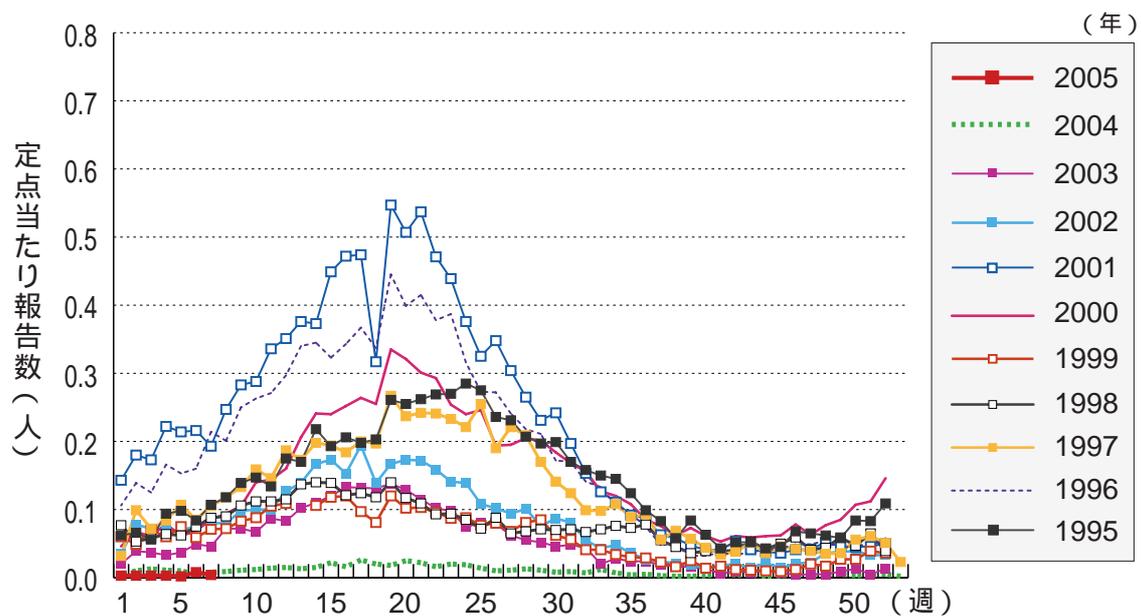
しかしながら、感染症流行予測調査報告書(厚生労働省結核感染症課、都道府県および地方衛生研究所、国立感染症研究所などの協力による)によれば、2002年度の1歳の麻疹抗体保有率(PA抗体価1:16以上)は73.2%で、前年度(43.9%)に比べて大幅に上昇していたが、2003年度は61.9%と低下している。麻疹の流行の中心は1歳児を中心とした乳幼児であるので、流行を抑制するためには、1歳での抗体保有率を高くするのを目的に、1歳早期のワクチン接種率を上げなければならない。流行抑制のための目標値は、1歳児の麻疹接種率95%である。一部の自治体では、1歳早期における高い接種率の目標設定と、その維持に対する努力が続けられているものの(速報「那覇市における麻疹対策 - 五者会議の設立と成果について - 」参照)現状のままでは麻疹ウイルスに対する感受性が全国的に蓄積し、近い将来、2001年のような流行が再来する可能性が高いと思われる。

また、思春期以降の世代における麻疹の集団発生は、ワクチン接種によって一度は免疫が得られたにもかかわらず、麻疹ウイルスの曝露機会の減少に伴ってブースター効果が低減し、後年感染して麻疹を発症するいわゆるsecondary vaccine failure(SVF)との関連が以前より指摘されてきた(国立感染症研究所感染症情報センター「麻疹の現状と対策について」参照)。しかしながら、わが国の麻疹ワクチン定期接種は1回であり、最近の麻疹発症者数の減少はより一層、麻疹ワクチン既接種者における曝露の機会の減少に繋がっており、今後新たな麻疹の流行が生じた際には、これまで以上に思春期以降の麻疹発症者の割合が増加するものと懸念される。

麻疹は特異的な治療がなく、カタル期・発疹期を合わせると1週間以上高熱が続き、肺炎、麻疹脳炎などの合併症を高率に合併する疾患である。また、空気感染する感染症であり、感染力は極めて強い。これまで春季を中心とした流行がみられてきたが、度々集団発生の報告があったように、卒業(園)式、入学(園)式など、大勢の感受者が一堂に会するようなこれらの行事は要注意である。

再び麻疹の流行を起こさないためには、1歳群におけるワクチン接種率のより一層の向上を目指すことはいうまでもない。さらに、1)1回接種だけでは免疫が賦与されなかった者(接種者全体の約5%)にも改めて免疫を獲得する機会を与え、2)麻疹ウイルスに対する曝露機会の減少によるブースター効果の低減を防止し、3)何らかの理由により1回目の接種機会を逃した者に接種機会を与える、などの3つの理由により、今後は2回接種を導入し、わが国からの麻疹の排除を目指すべきであろう。

図. 麻しんの週別発生状況 (1995 ~ 2005年第7週)





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2005年2月25日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2004/05シーズン

今シーズンはB型747件(うち1件はPCRのみによる検出)、AH3型421件(うち3件はPCRのみによる検出)、AH1型108件の分離・検出が報告されている。

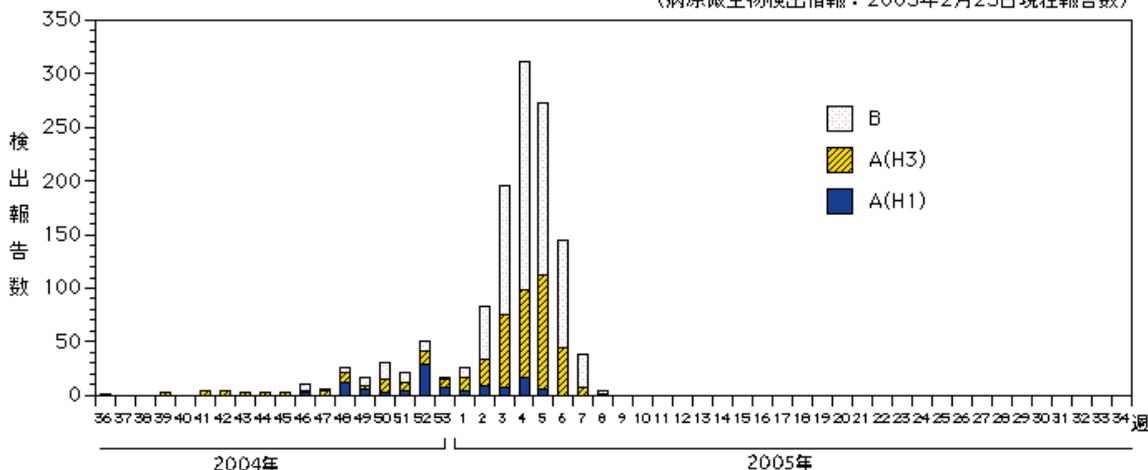
B型の第2～7週までの週別報告数は49、119、213、160、101、32であり、第3週以降に大きく増加している。新たに富山県(第3週)、秋田県(第5週)、滋賀県(第5週)、熊本県(第5週)から分離が報告されている。第2週以降では、地域別に神奈川県91、兵庫県85、静岡県64、愛知県46、北海道42、千葉県33、大阪府30などからの報告が多い。

AH3型の第2～7週までの週別報告数は25、68、83、107、44、7である。新たに富山県(第3週)、島根県(第6週)から分離が報告されている。このうちN型別された34件はすべてN2であった(神奈川県21、埼玉県13)。第2週以降では、地域別に兵庫県36、大阪府33、北海道29、石川県24、神奈川県23、静岡県22などからの報告が多い。

AH1型の週別報告数は第2週9、第3週8、第4週16、第5週6で、第6週以降の分離報告はまだない。これまでに宮城県56、岡山県18、岩手県8、福島県8、福井県8など11都府県から分離が報告されており、このうちN型別された2件はともにN1であった(埼玉県、広島県各1)。第2週以降では、宮城県、岩手県、福井県、岡山県で断続的に分離が報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2004/05シーズン

(病原微生物検出情報: 2005年2月25日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2004/05シーズン

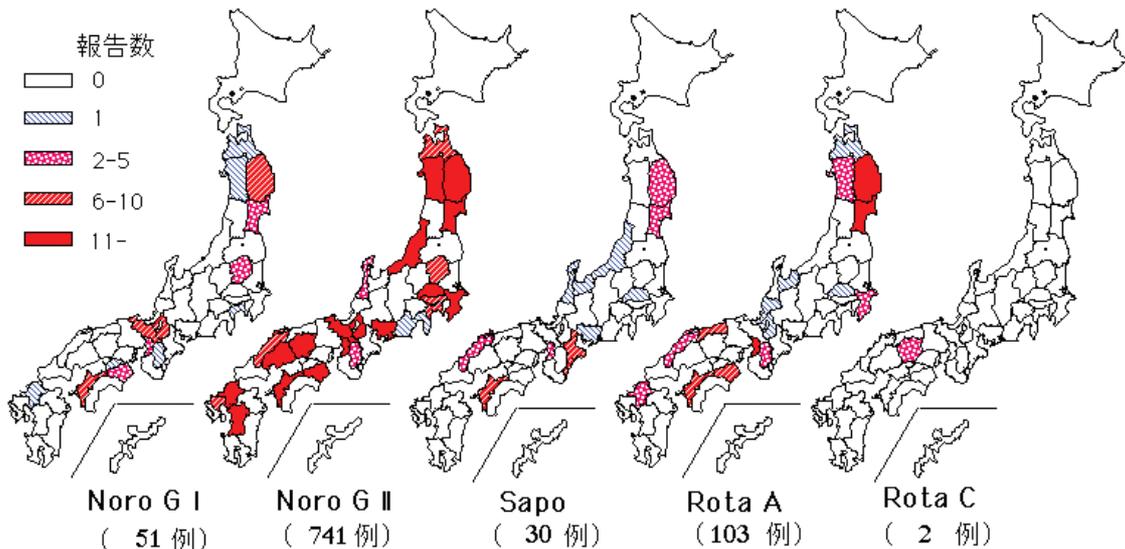
今シーズンはノロウイルス951件、サポウイルス30件、電顕による検出(SRSV)が6件である。例年、年末に最も大きなピークを迎えていたが、今シーズンは年明け以降も集団発生事例からのノロウイルス検出報告が相次ぎ、さらに増加がみられている。

ノロウイルスの検出報告のうち、約8割はgenogroup(G)IIで、これまでに25都府県から741件(大阪府152、滋賀県91、愛媛県90、秋田県50、岡山県42など)が報告されている。また、GIは14府県から51件(愛媛県10、滋賀県8、岩手県7、京都府6など)、G不明が159件(山形県84、奈良県29、新潟県14など)報告されている。サポウイルスは11府県(三重県10、愛媛県6、大阪府3など)から、電顕による検出は3県(福岡県3、広島県2、栃木県1)から報告されている。

ノロウイルス検出例の年齢は、1歳172件、0歳83件、2歳64件の順に多く、6歳以下の小児からの検出が505件(54%)と多数を占める。また、食中毒や施設内集団発生事例(本号速報記事参照)からの検出報告の増加に伴ない、20歳以上の成人からの検出も増加し、275件(30%)が報告されている。一方、サポウイルス検出例はほとんど(29/30)が6歳以下からの検出である。

ロタウイルスはこれまでに105件が報告されており、内訳はA群103件、C群2件である。A群は宮城県30、大阪府17、岩手県14、鳥取県8、徳島県8など16府県から報告されている。このうち奈良県で検出された1件の血清型はG3であった。A群検出例の年齢は、1歳32件、0歳22件、2歳15件の順に多く、全体の4分の3は3歳以下の乳幼児である。C群の2件は、第53週に岡山県の福祉・養護施設内で起きた集団発生事例で、いずれも成人からの検出である。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2004/05シーズン
(病原微生物検出情報: 2005年2月25日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。





那覇市における麻しん対策 - 五者会議の設立と成果について -

2003年5月、沖縄県はしか“0”プロジェクト委員会において「県都那覇市を重点対策自治体として位置づける」ことが採択された。その決定を受け、同年8月中旬、第1回那覇市五者会議(那覇市、那覇市立病院、那覇市医師会、はしか“0”プロジェクト委員会、保健所)が開催された。那覇市医師会と那覇市健康推進課予防接種担当者が「すぐ受けようリスト」と名づけた接種医療機関リストを作成し、1歳半健診・3歳児健診の場から医療機関への迅速な接種に繋ぐ方式が、2003年9月からの実施として提案された。那覇市の健康推進課およびこども課から、課長以下担当者までの参加があり、保育所入所時の麻しんの予防接種状況把握と、接種率マップの作成が保健所より提案された。那覇市立病院からは小児科医、および事務担当者の参加を得た。麻しん全数把握事業において、救急現場も含めた医療および看護の両面から可能な協力とはどのようなものか、等が検討された。

県からは沖縄県の麻しん対策の状況(県による全数把握調査開始など)が報告された。

第2回は2004年1月に開催され、関係各機関の行動計画が事前に提出された。県青少年児童家庭課からは接種率マップの認可外保育所における作成、市教育委員会からは就学時健診での接種漏れ者把握と、接種勧奨についての提案がなされた。それぞれの活動の結果については割愛するが、上記の方策を関係者がそれぞれの部署において積極的に実施したことにより、同年7月半ばには、県の予防接種従事者研修会の場において、平成15年度の那覇市1歳児の麻しんワクチン接種率が90.7%という高いレベルに達したことが報告された(昨年度:78.3%)。

第3回は2004年11月に開催され、平成15年度の那覇市の予防接種担当活動として、夜間の電話により、接種漏れ者へのワクチン接種勧奨を実施している、等の活動も報告された。市立18カ所、認可42カ所の保育所における麻しんワクチン接種率の紹介と、那覇市医師会が接種率の良好な保育所をポジティブキャンペーンとして表彰すること、等の紹介もあった。市立病院からは、成人麻しん対策のために内科医師の参画があり、先に印刷された麻しん全数把握実施要領・麻しん発生時対応ガイドラインを救急外来にも設置し、麻しんの全数把握事業への協力を申し出た。

就学時健診については、市内の全36小学校に市健康推進課より母子保健推進員を派遣し、ワクチン接種漏れ者への勧奨と接種済み証明書を提出する、等の取り組みが行なわれた。その結果、平成17年度の就学児3,491名中121名(3.5%)が麻しんワクチン未接種者であり、110名(3.2%)が麻しんの自然罹患患者であったことが報告された。罹患年齢は、1歳未満が54.6%を占めた。未接種理由に関するアンケート調査も実施され、併せて今後早期の接種が促された。

「顔の見える連携」の大切さが実感されており、活動を長期に亘り如何に有効に継続するかが、今後の最重要課題である。

沖縄県中央保健所	上原真理子	崎濱壽賀子	知名 保
那覇市健康推進課	糸洲誠悦	屋嘉のり子	安慶田恵一
同市こども課	上原周子		
同市教育委員会	大城義智		
同市医師会	上地政昭		
那覇市立病院	屋良朝雄		
はしか“0”プロジェクト委員会	知念正雄		

2004年12月神奈川県で発生したノロウイルスによる 集団胃腸炎事例

2004年12月に神奈川県(横浜、川崎、横須賀、相模原市を除く)で、ノロウイルスを原因とする集団胃腸炎が9事例発生した。そのうち食中毒と決定されたものが4事例、施設内での感染性胃腸炎として取り扱われたものが5事例であった。

事例1～4は、患者の共通の食事が当該施設での食事だけであったことや、患者の発症がほぼ同時期であることなどから、食中毒と決定された。これら食中毒事例では、原因食品と思われる食品の残品はなく、食品の検査は行えなかった。

事例1では、12月17日に飲食店で150名が会食し、65名が下痢、腹痛、嘔吐等の症状を示した。患者の共通の食事がこの施設での食事だけであったこと、患者からノロウイルスが検出されたことから、この施設の食事によるノロウイルスを原因とする食中毒と決定された。この事例では、疫学調査から和え物が原因食品と推定された。

事例2では、12月17日に飲食店で会食した153名中58名が下痢、腹痛、嘔吐等の食中毒様症状を呈した。この事例では喫食メニューにカキが含まれており、患者と調理従事者から検出されたノロウイルスの遺伝子群は、GIのみが6例、GIIのみが10例、GIとGII両方が検出されたものが12例であった。

食中毒すべての事例で、調理従事者からもノロウイルスが検出されたことから、カキを喫食した事例2を除いて、調理従事者が食品や調理器具を汚染した可能性も考えられた。

事例5～9は、施設内での感染性胃腸炎が集団発生した事例である。発生施設は介護老人保健施設3カ所、病院2カ所で、検出されたノロウイルスはすべてGIIであった。すべての事例で、入所者や入院患者とともに職員の発症が見られている。

事例9では、12月30日に職員1名が嘔吐・腹痛で発症したのを始まりとし、1月2～3日までに職員・入所者の9名に嘔吐・下痢などの消化器症状が続発し、その後10日までの間に合計17名に感染が広がった。職員が施設外からウイルスを持ち込んだと考えられた例である。

介護老人保健施設や病院では、入所者や入院患者の便の処理などを行う職員に感染の危険性が高く、施設内で感染が起こると入所者の間で感染が広がるとともに、職員の間でも感染が広がると考えられているが、事例9で示したように、職員などが外部からウイルスを持ち込むことがあるので、施設内に入り出す人々も注意が必要である。

施設内でのノロウイルス流行を防止するためには、職員の衛生教育を十分に行い、作業ごとの手洗いの奨励や、便の処理にはディスポーザブル手袋を使用し、容器や周囲の清掃と殺菌を徹底させることが重要である。

神奈川県衛生研究所・微生物部

古屋由美子 片山 丘 伊達佳美 高橋孝則 新川隆康

(IASR2005年3月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

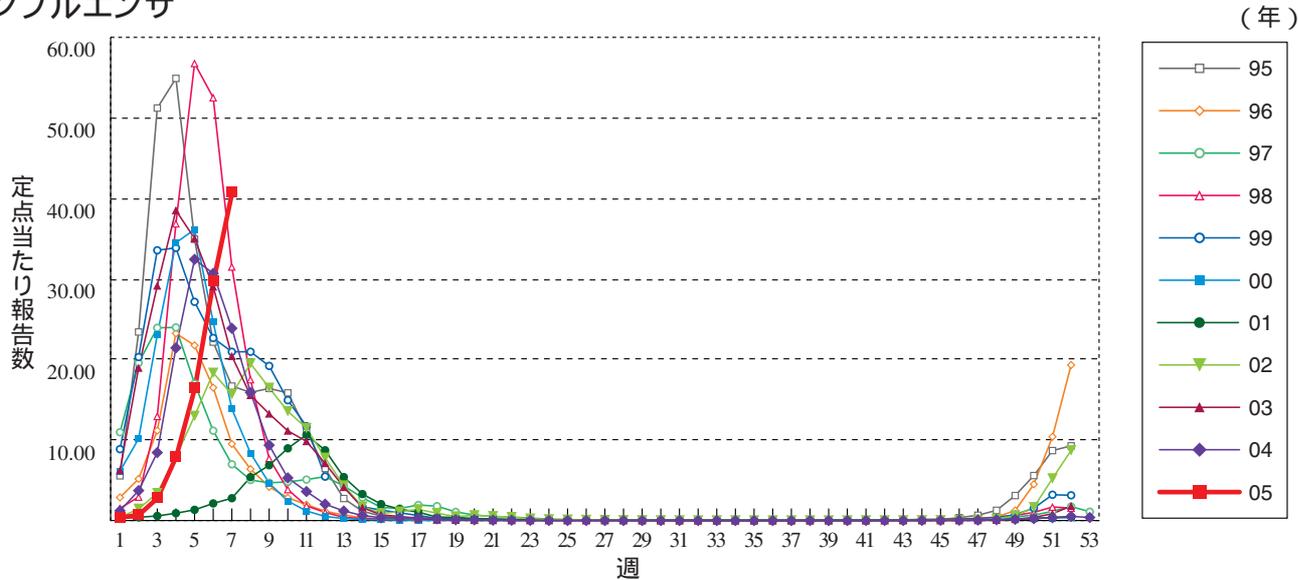


感染症の話

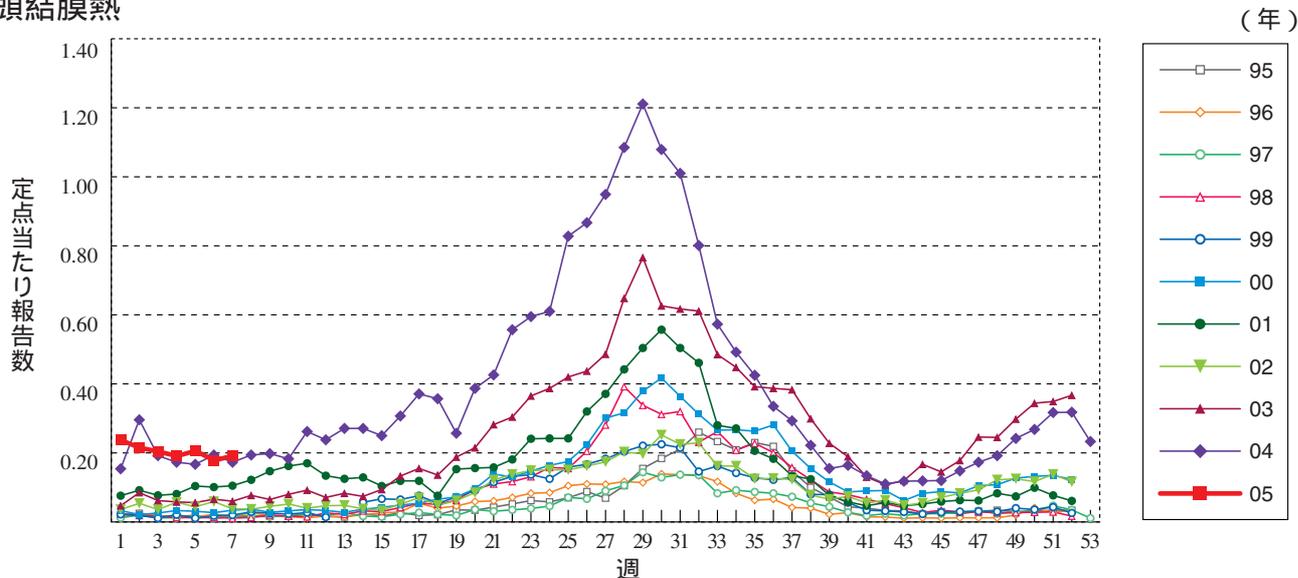
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(7週)

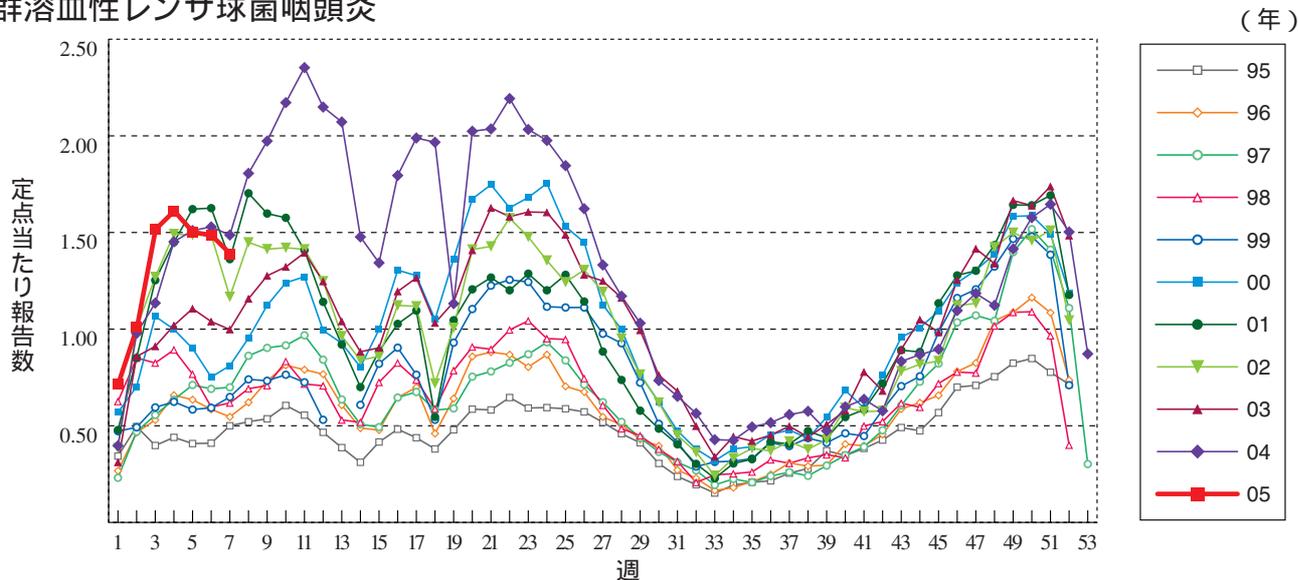
インフルエンザ



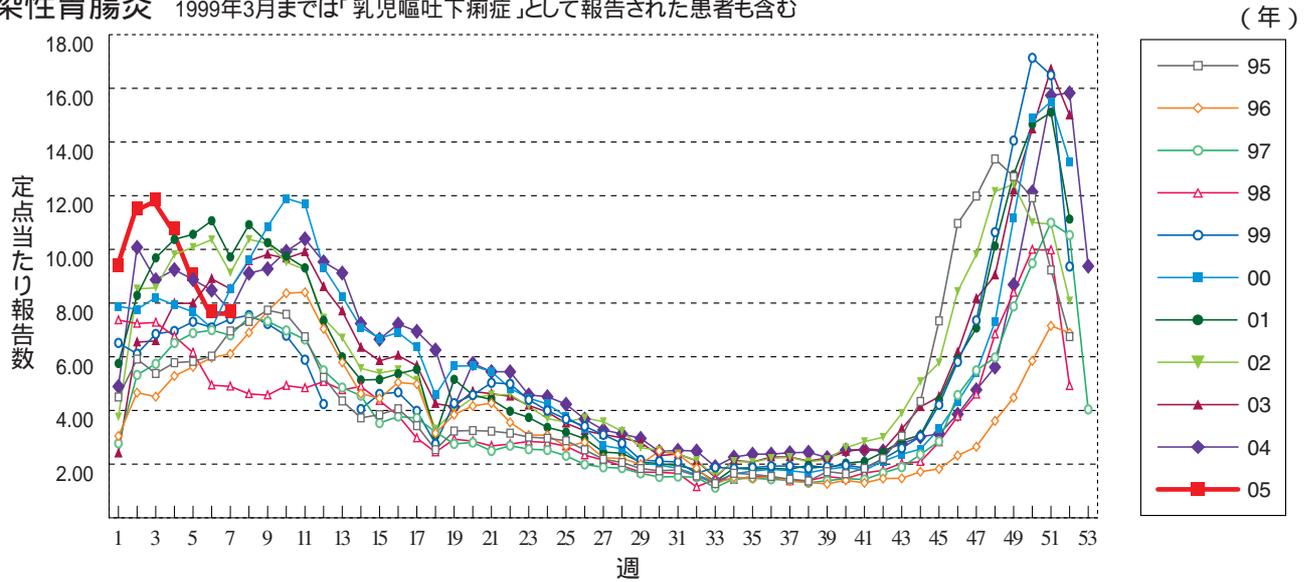
咽頭結膜熱



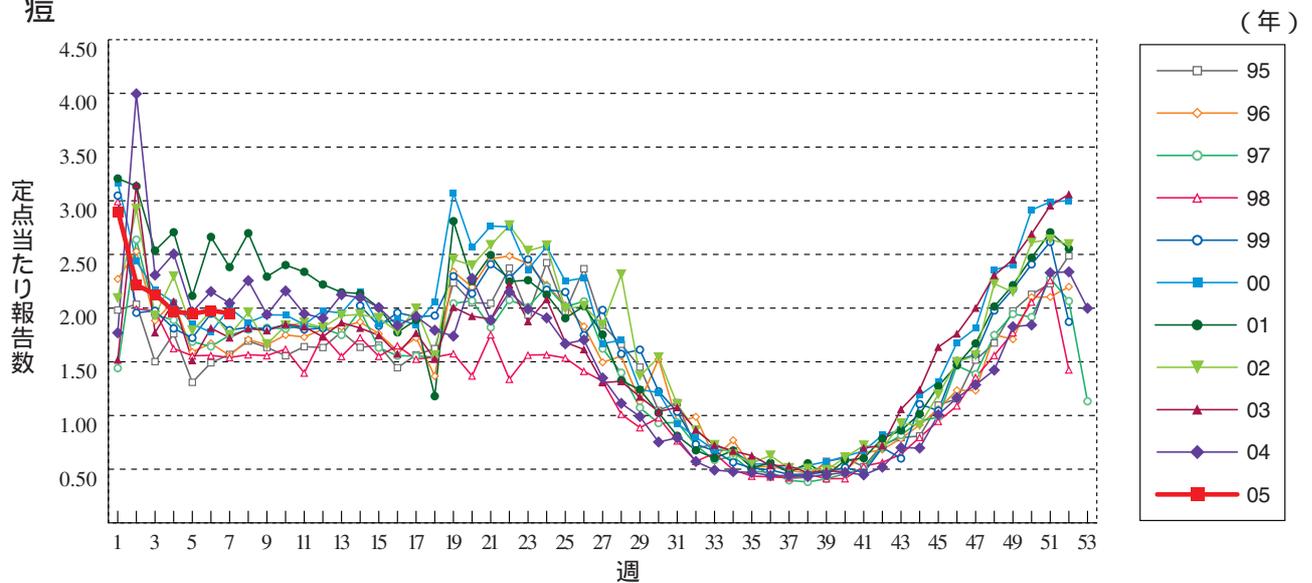
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



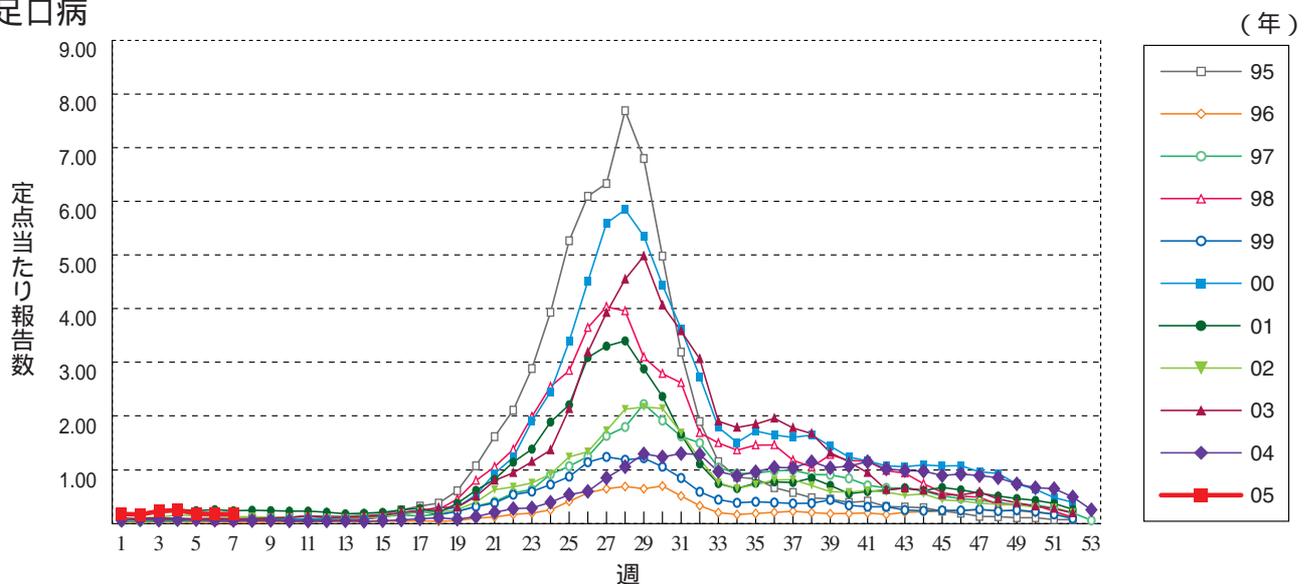
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



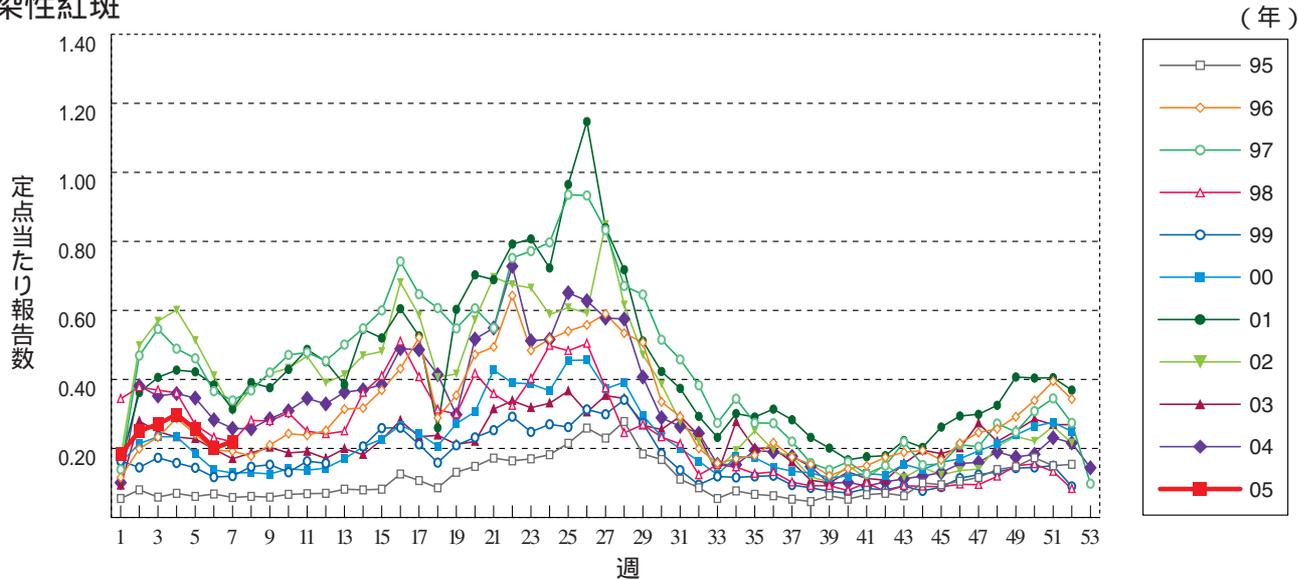
水痘



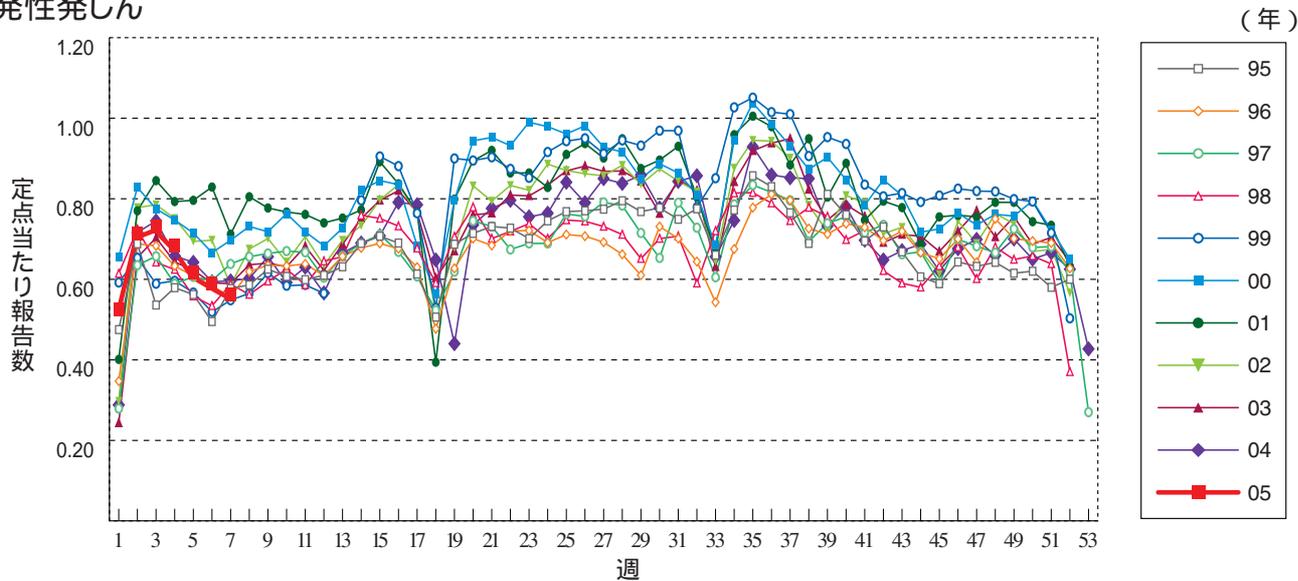
手足口病



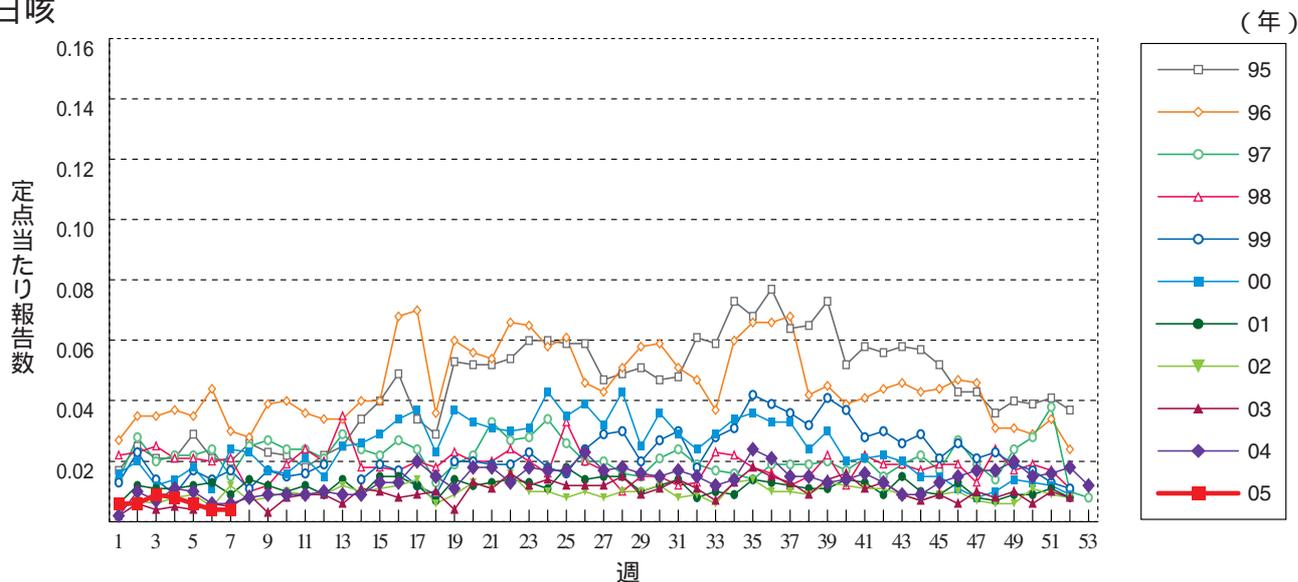
伝染性紅斑



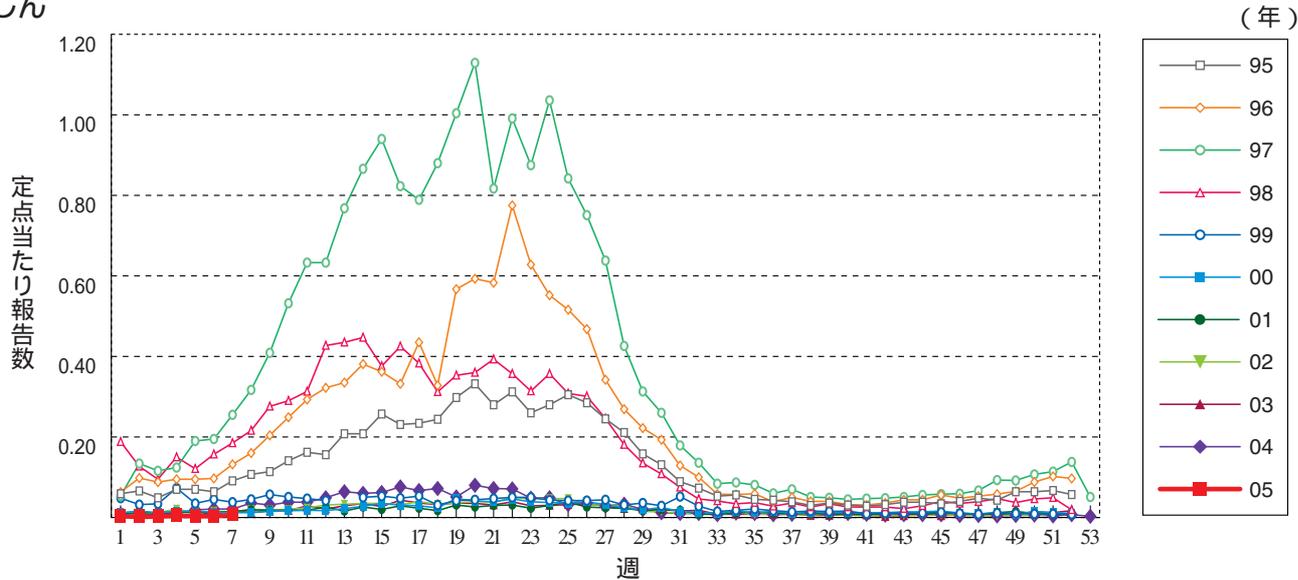
突発性発しん



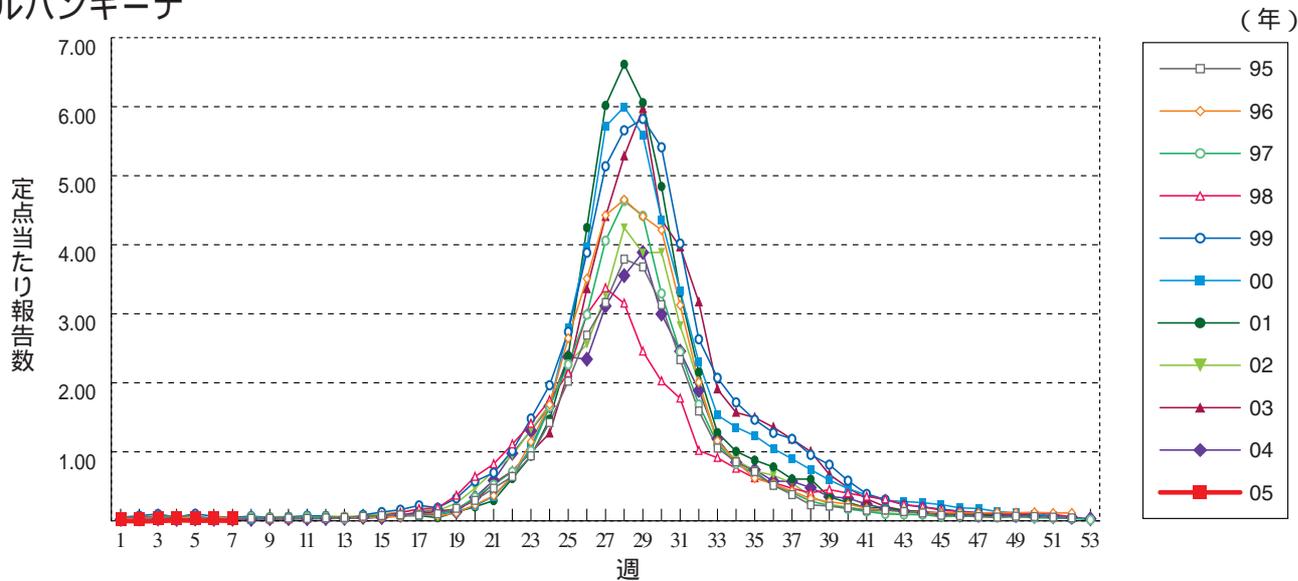
百日咳



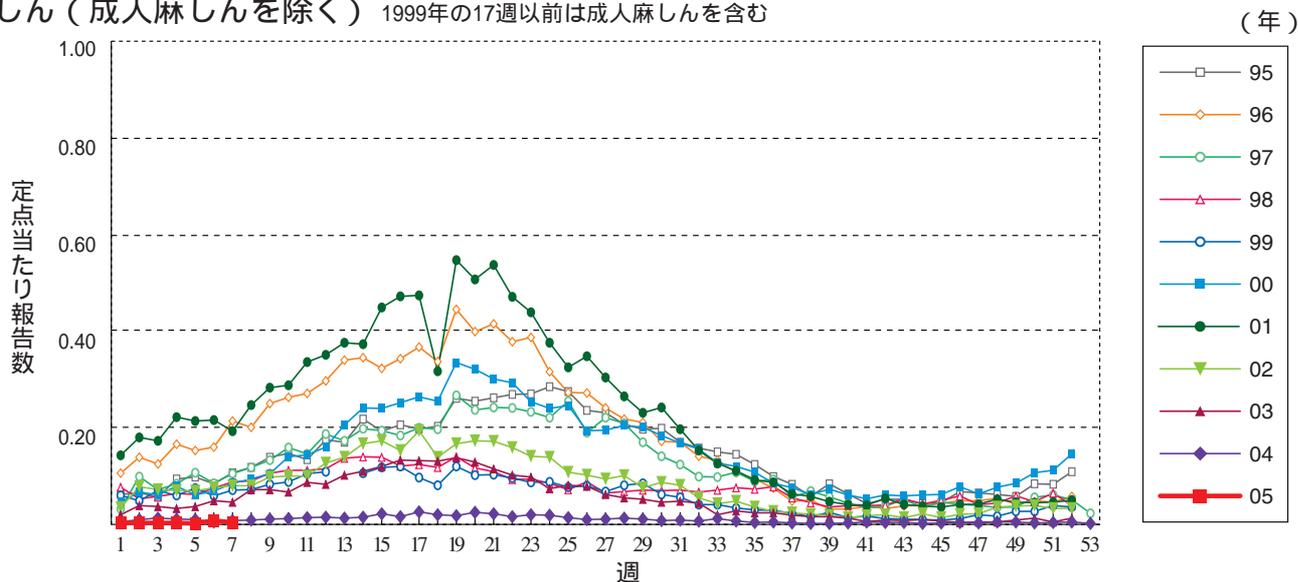
風しん



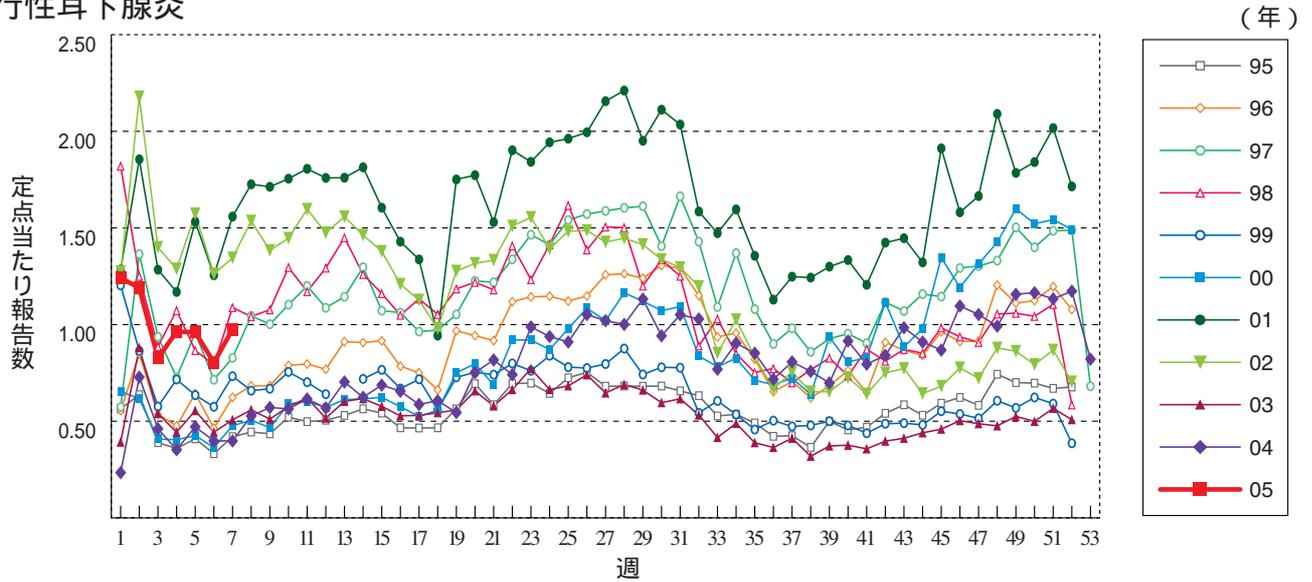
ヘルパンギーナ



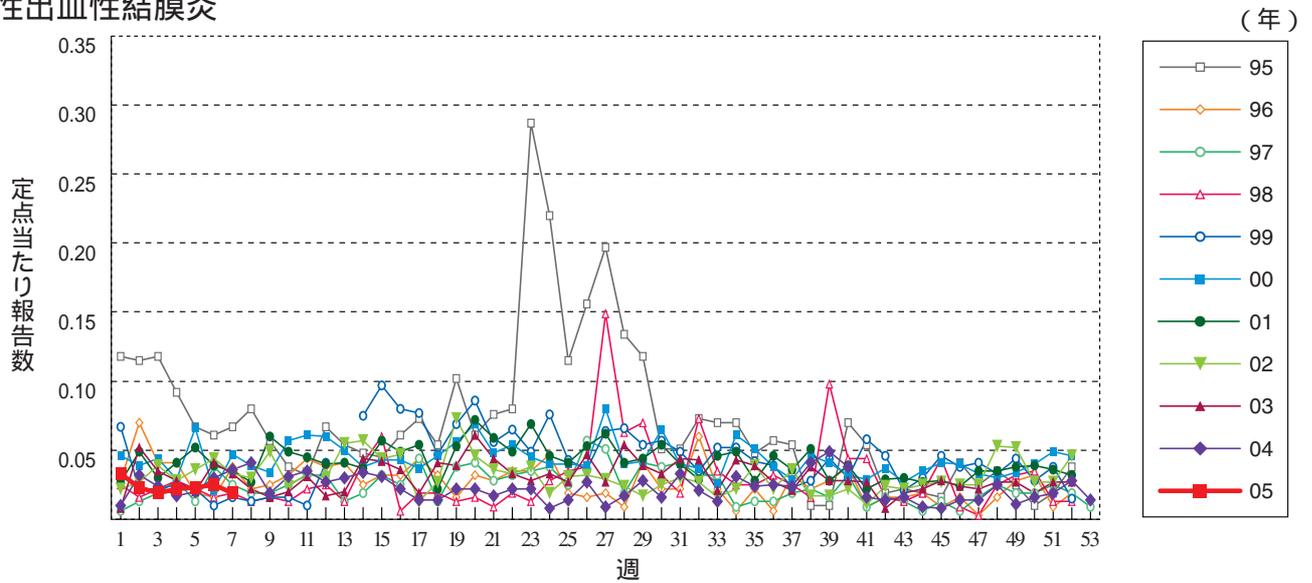
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の17週以前は成人麻疹を含む



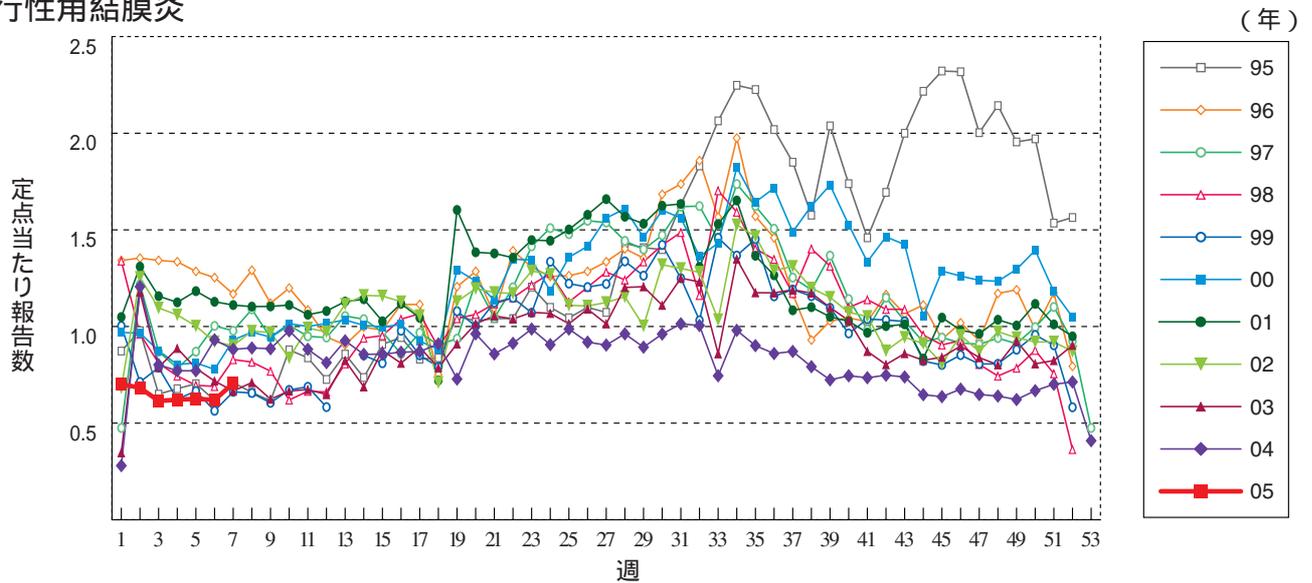
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

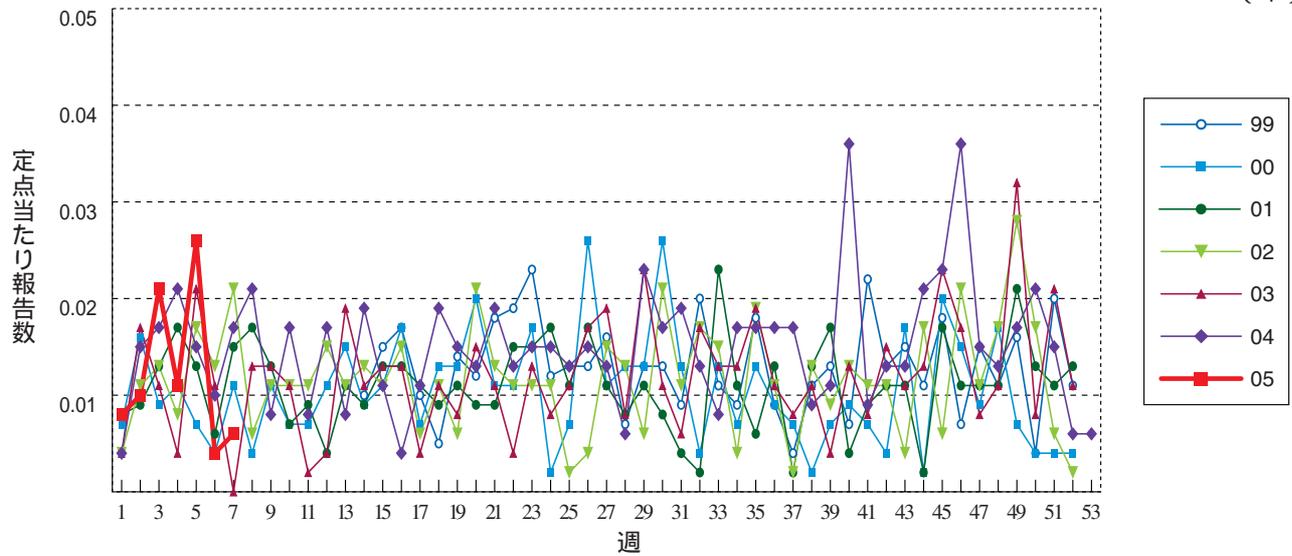


流行性角結膜炎



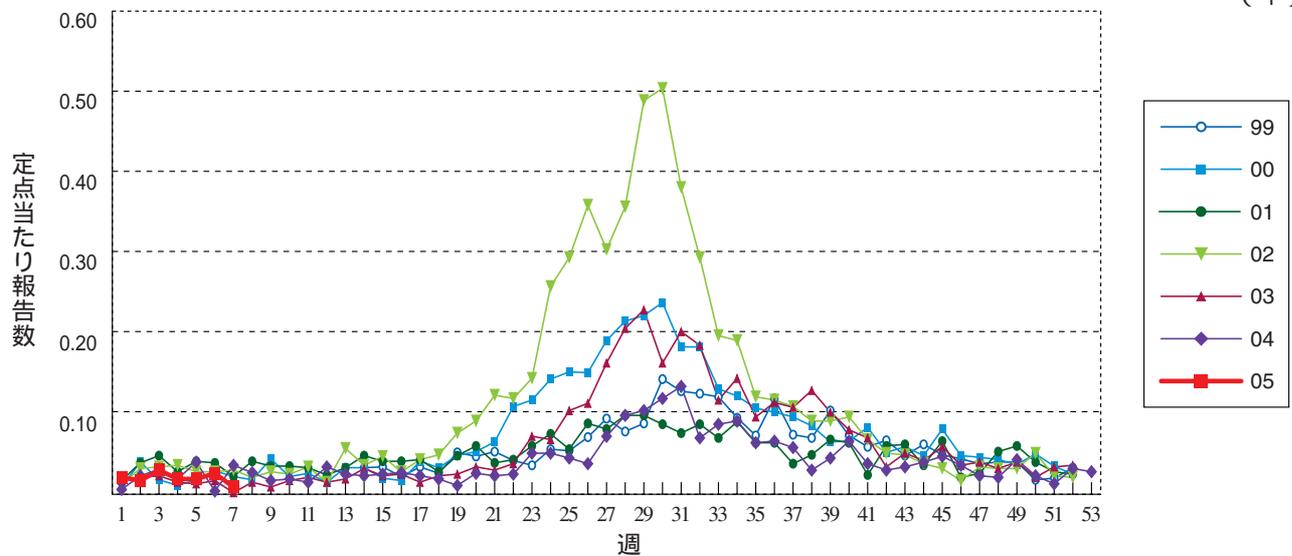
細菌性髄膜炎

(年)



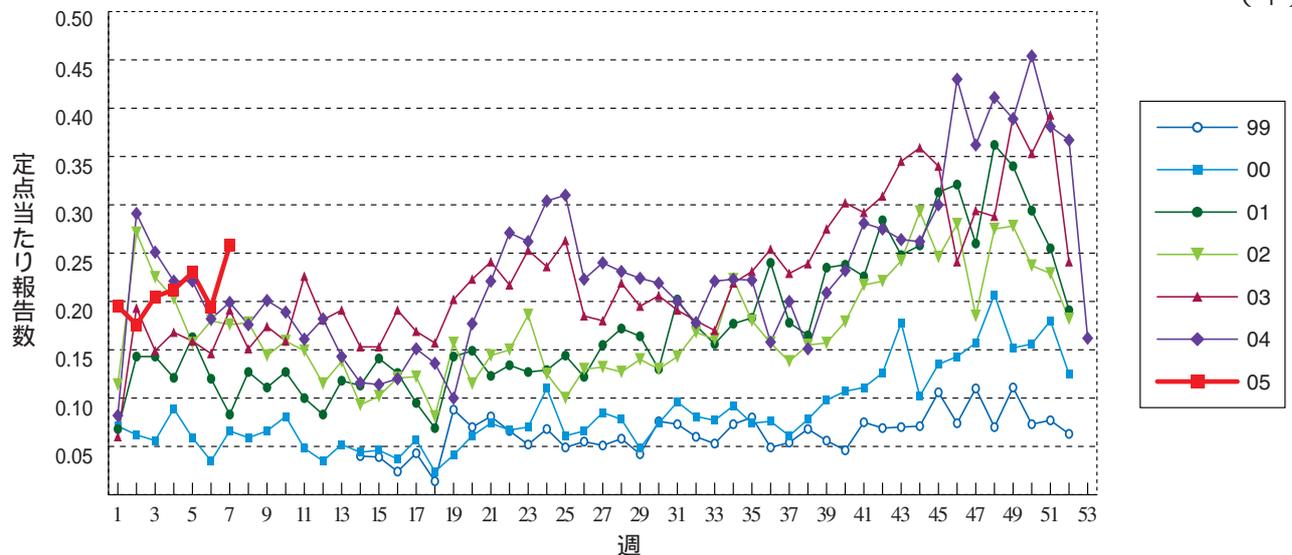
無菌性髄膜炎

(年)

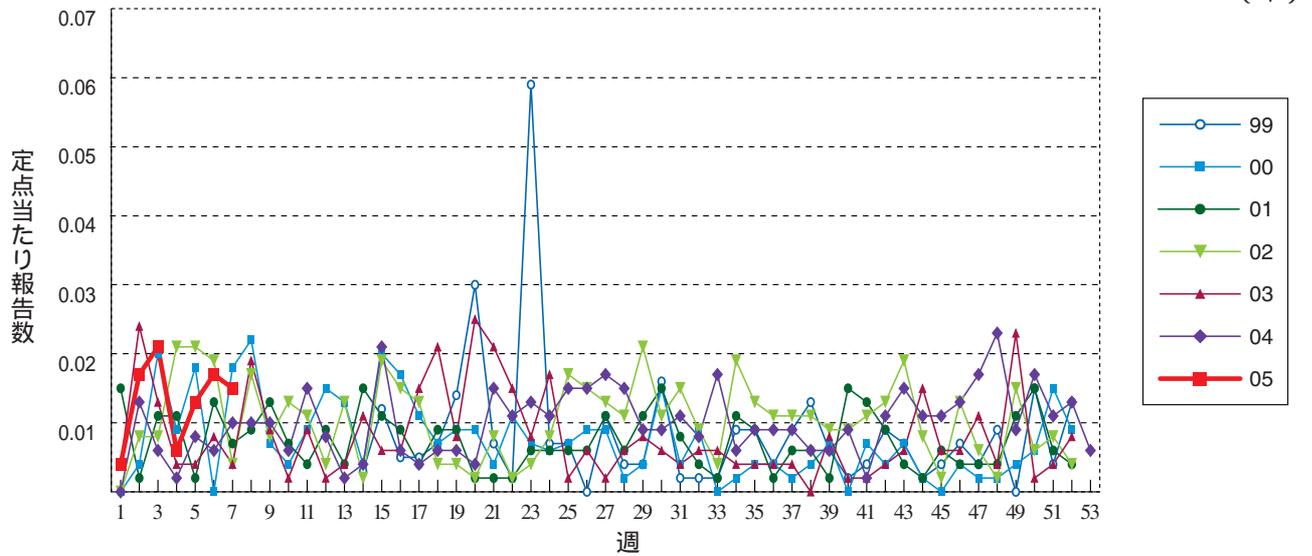


マイコプラズマ肺炎

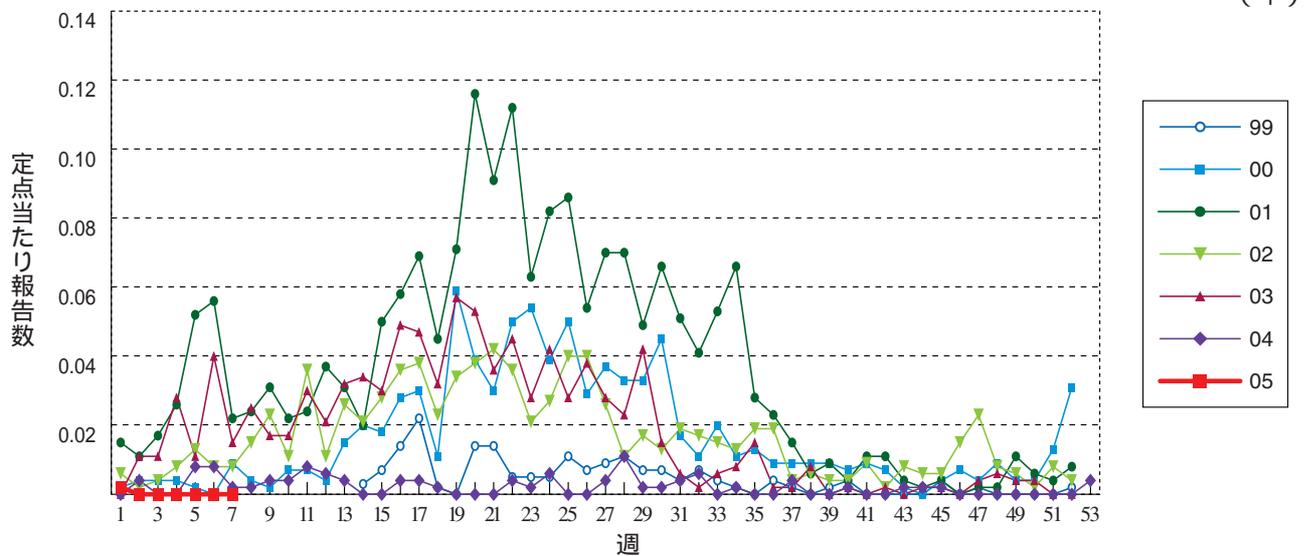
(年)



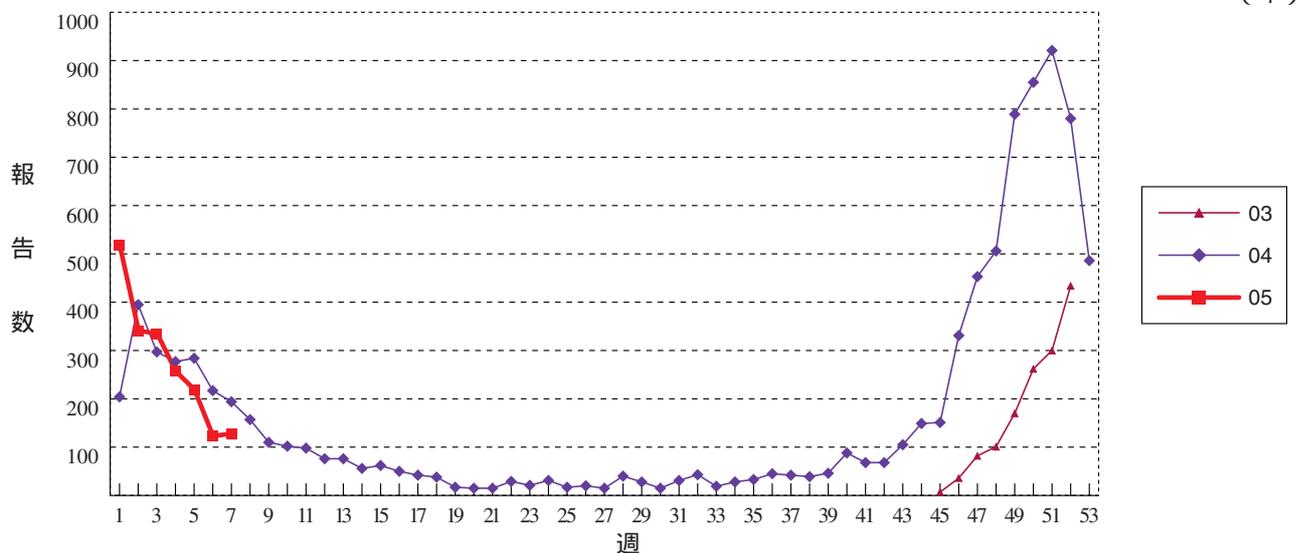
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)



成人麻しん



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。

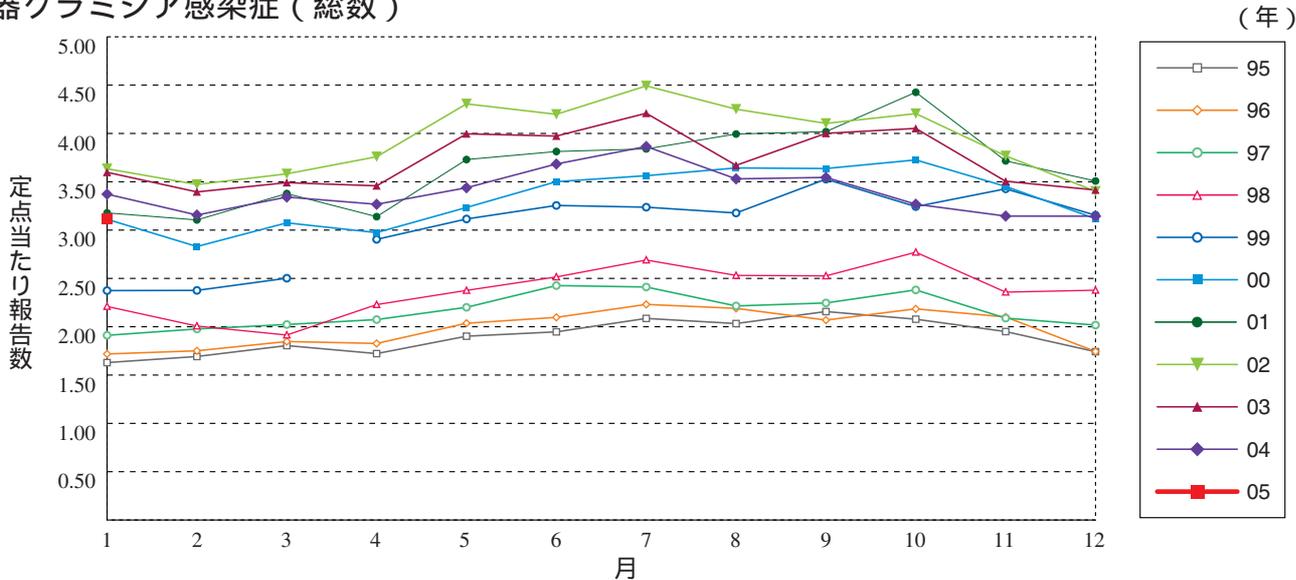




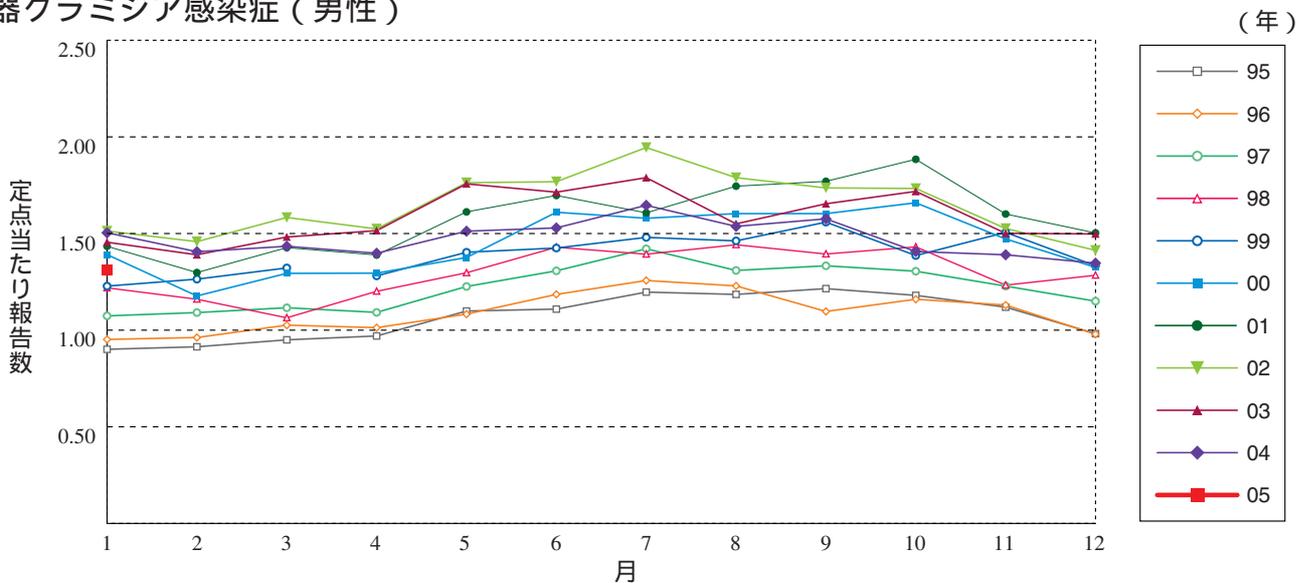
グラフ総覧(1月)

注)1999年4月以降は定点設定が変更されております。

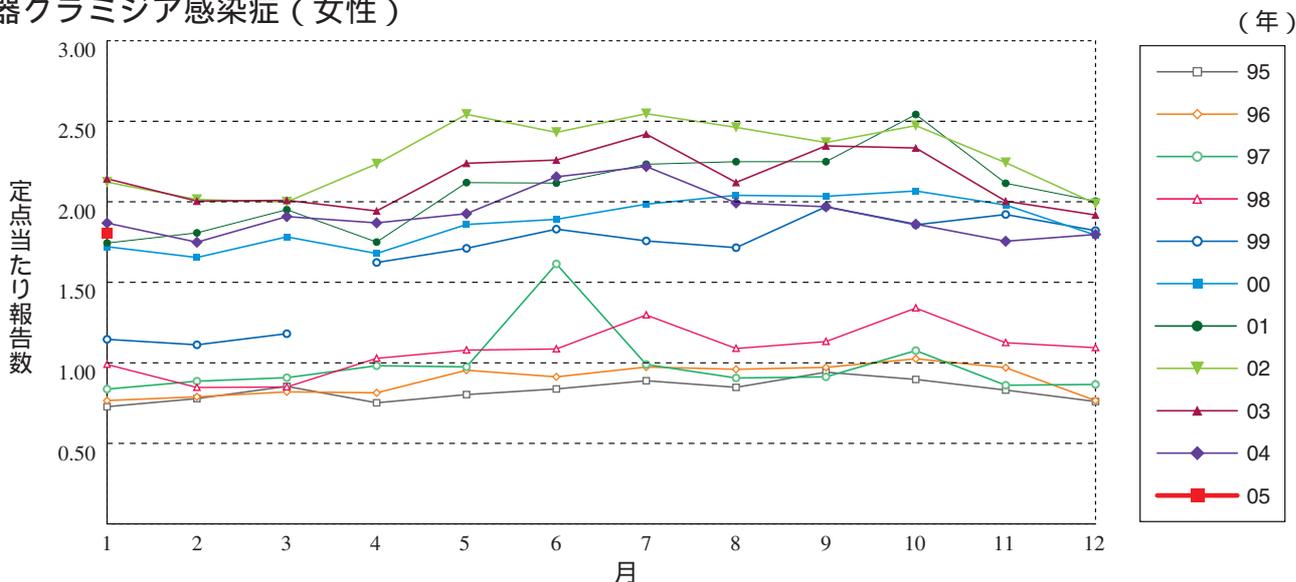
性器クラミジア感染症(総数)



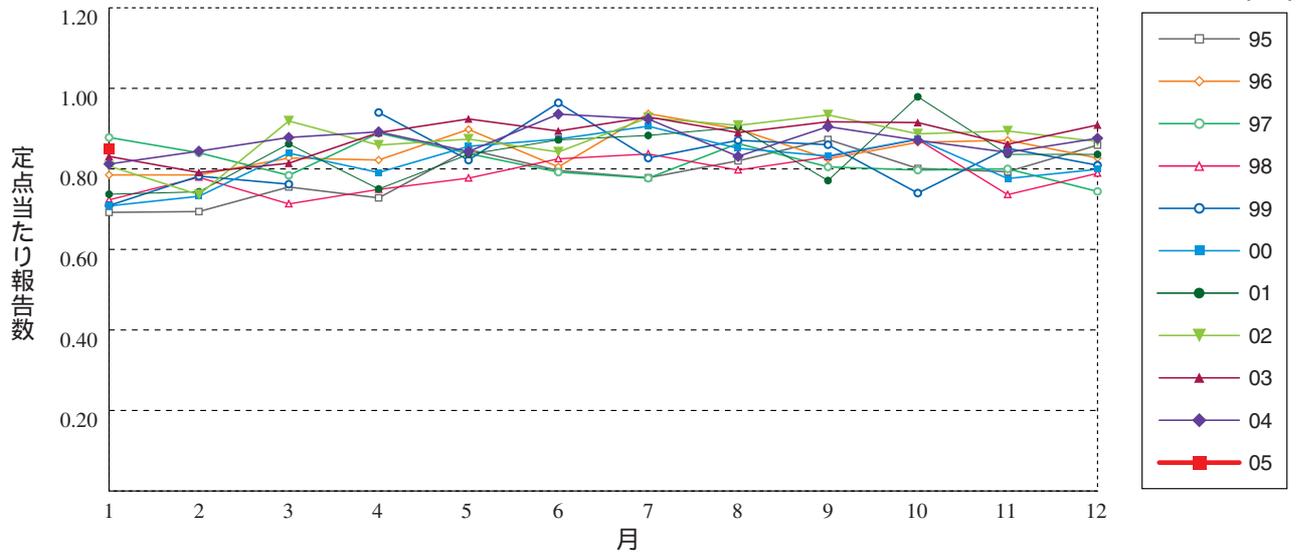
性器クラミジア感染症(男性)



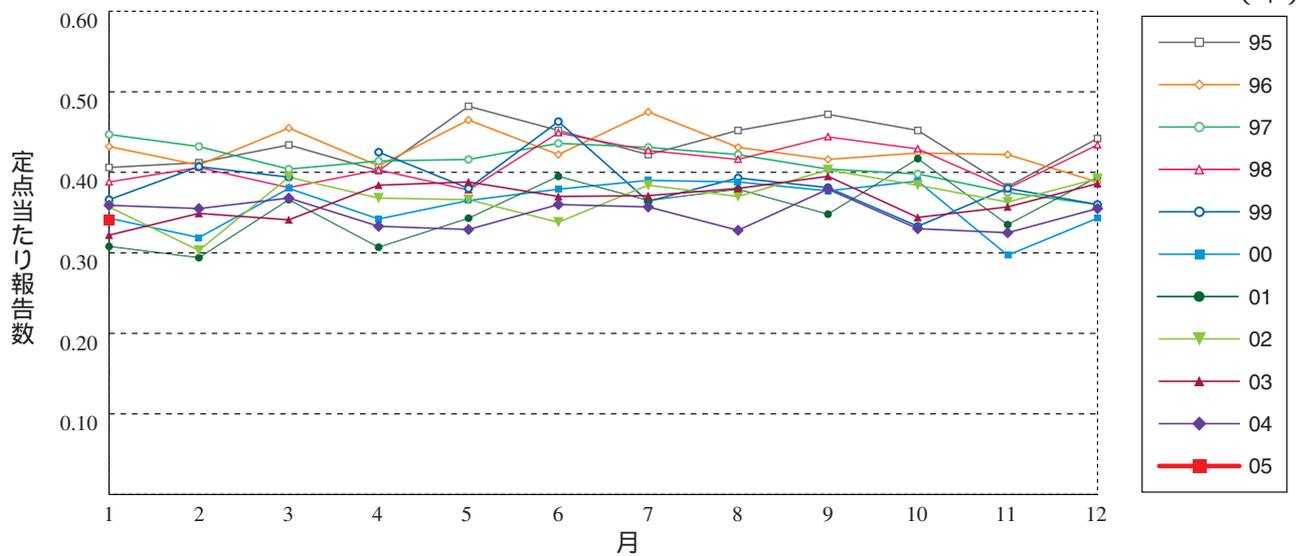
性器クラミジア感染症(女性)



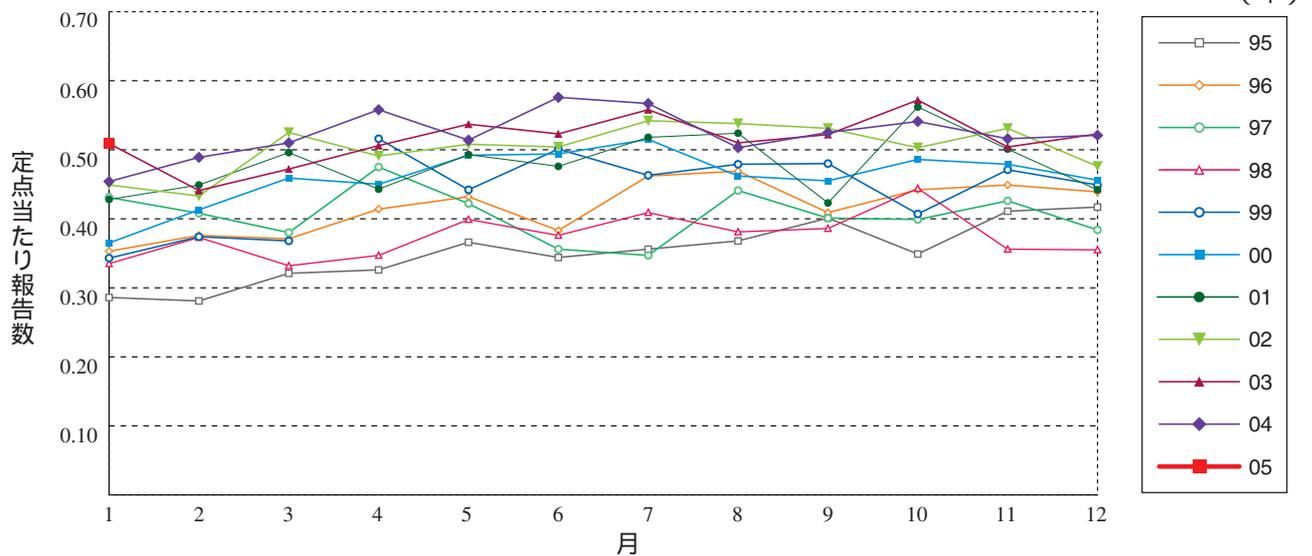
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



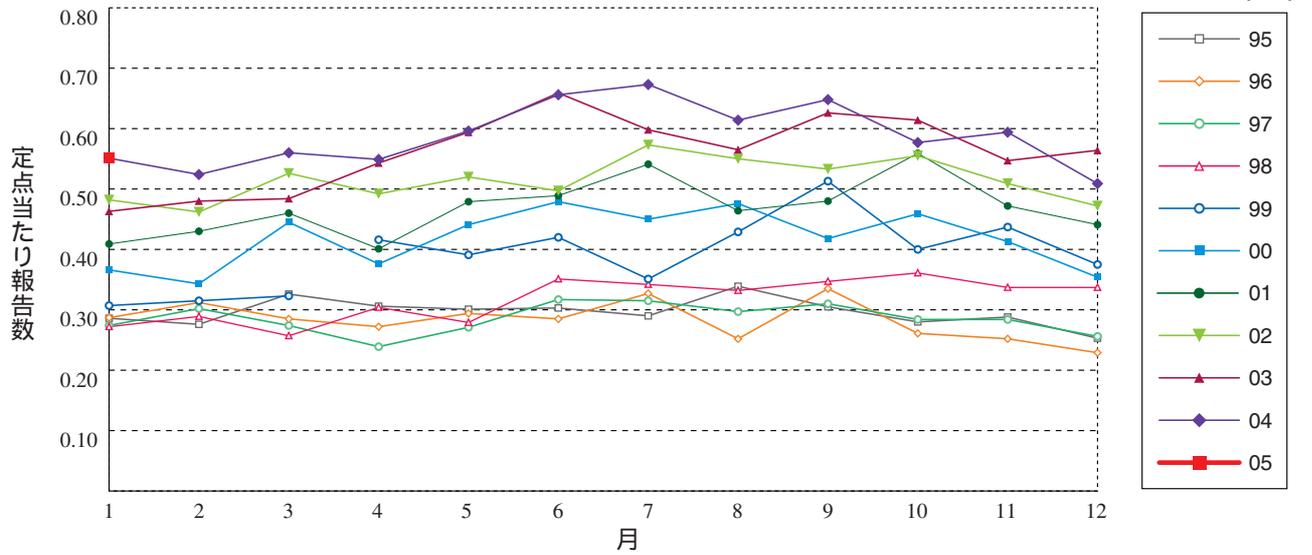
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



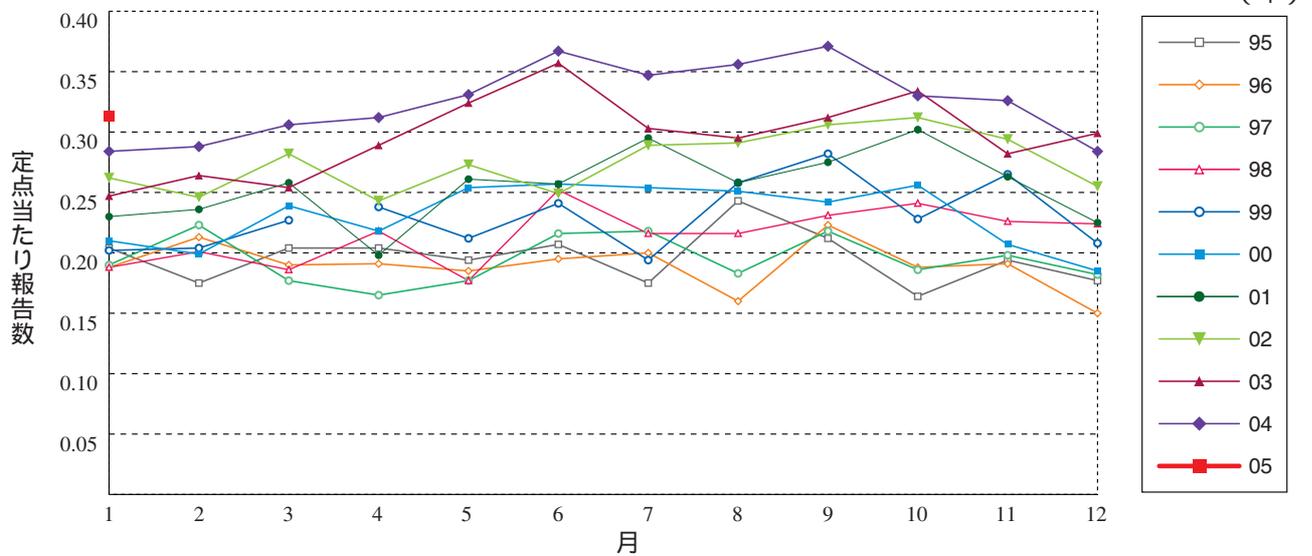
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



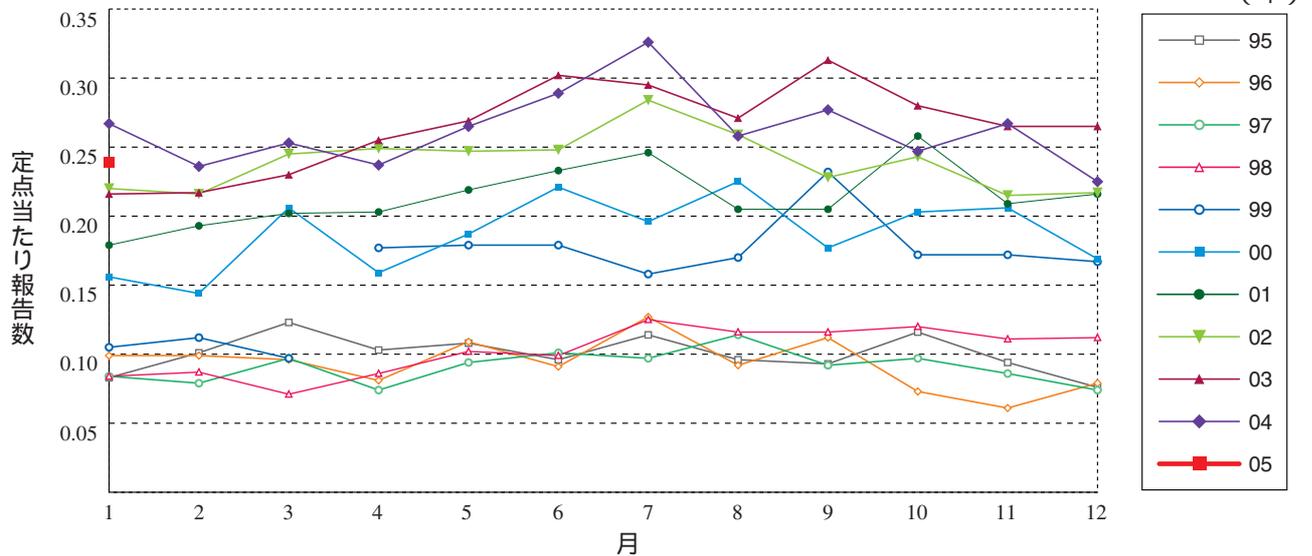
尖圭コンジローマ (総数)



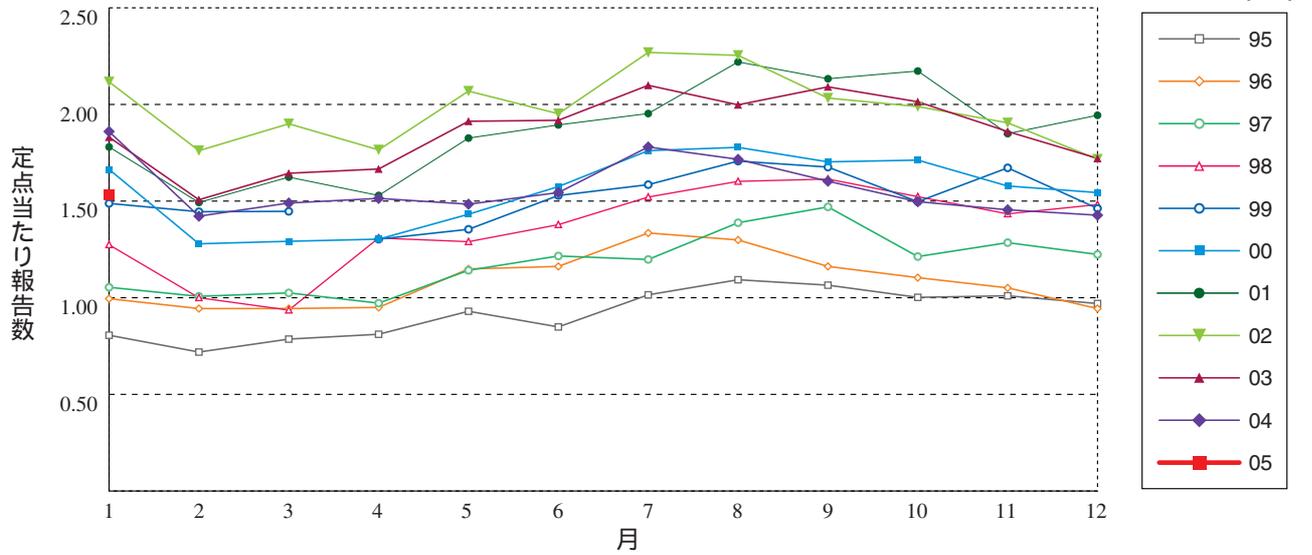
尖圭コンジローマ (男性)



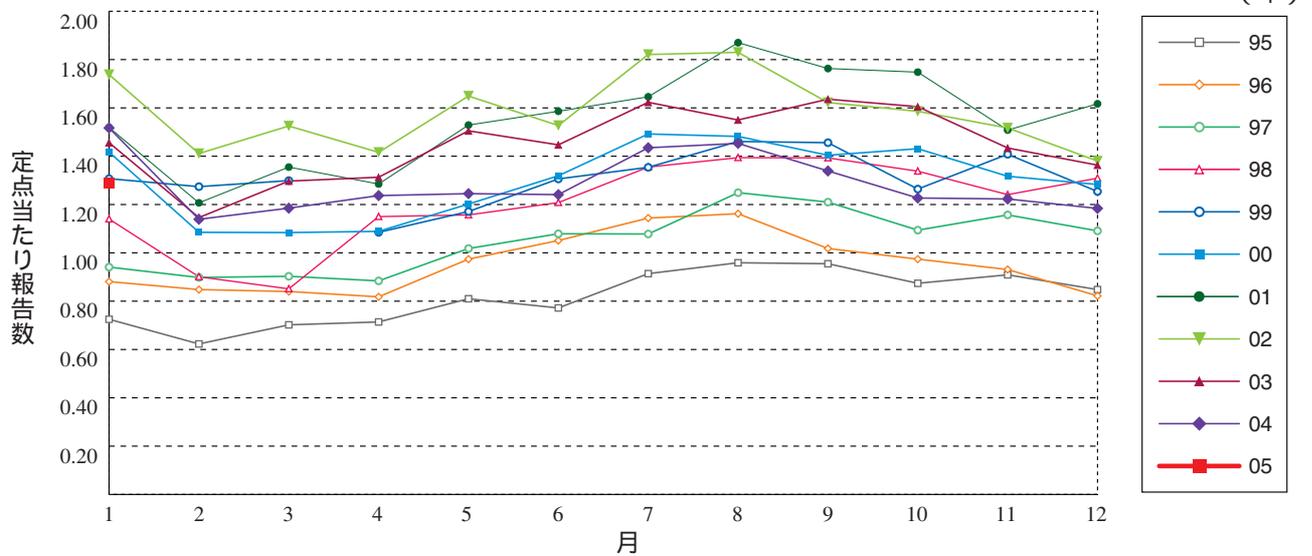
尖圭コンジローマ (女性)



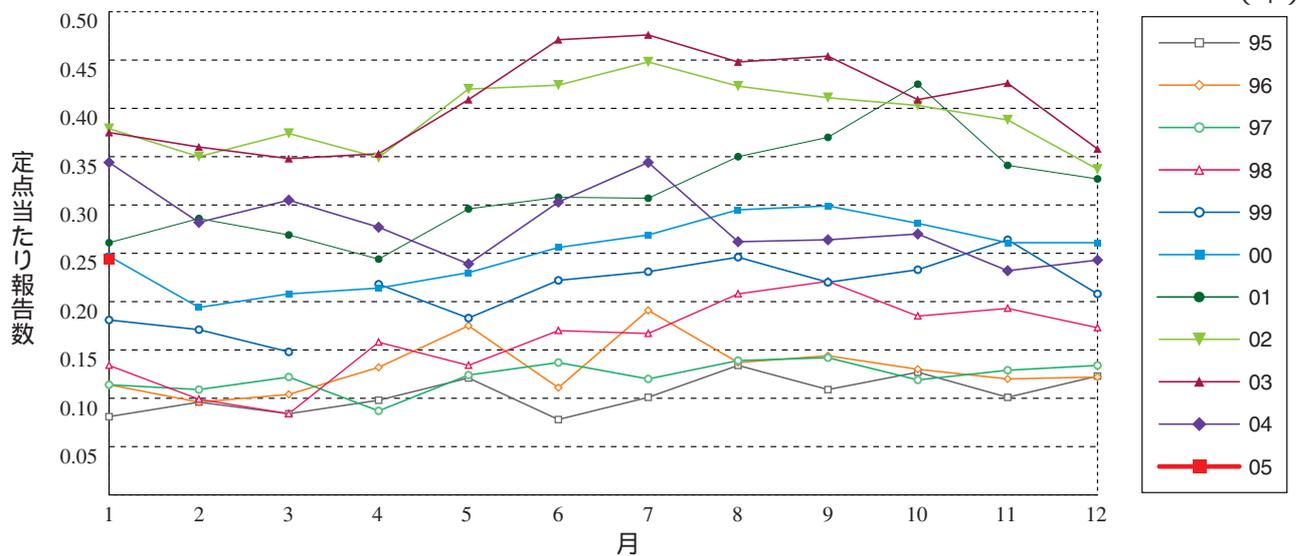
淋菌感染症 (総数)



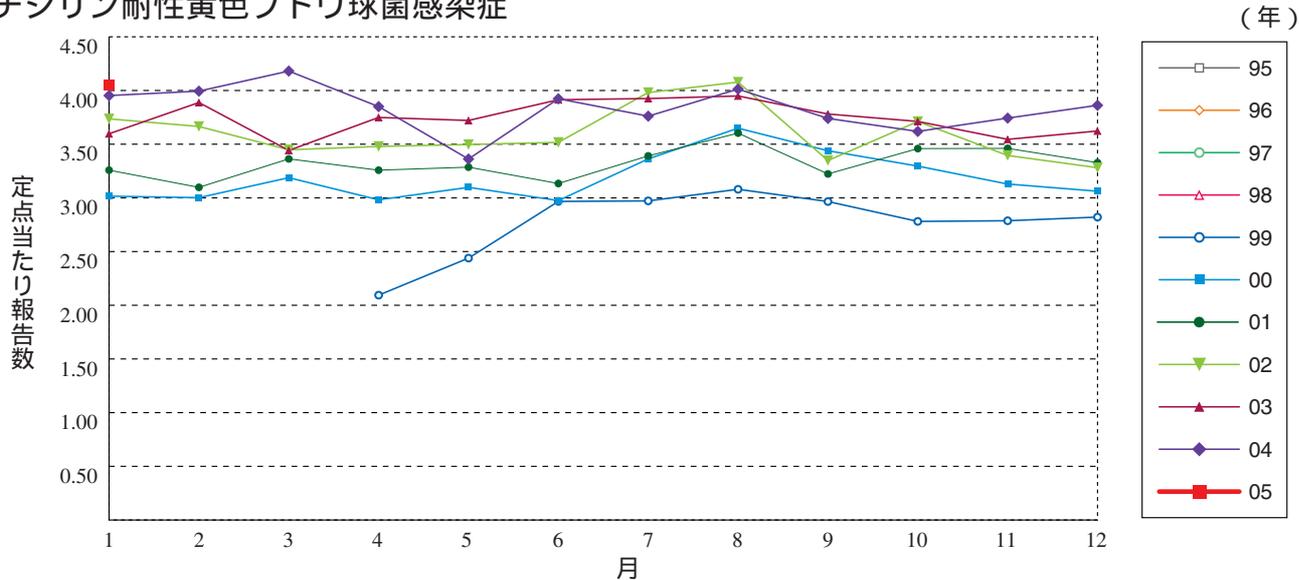
淋菌感染症 (男性)



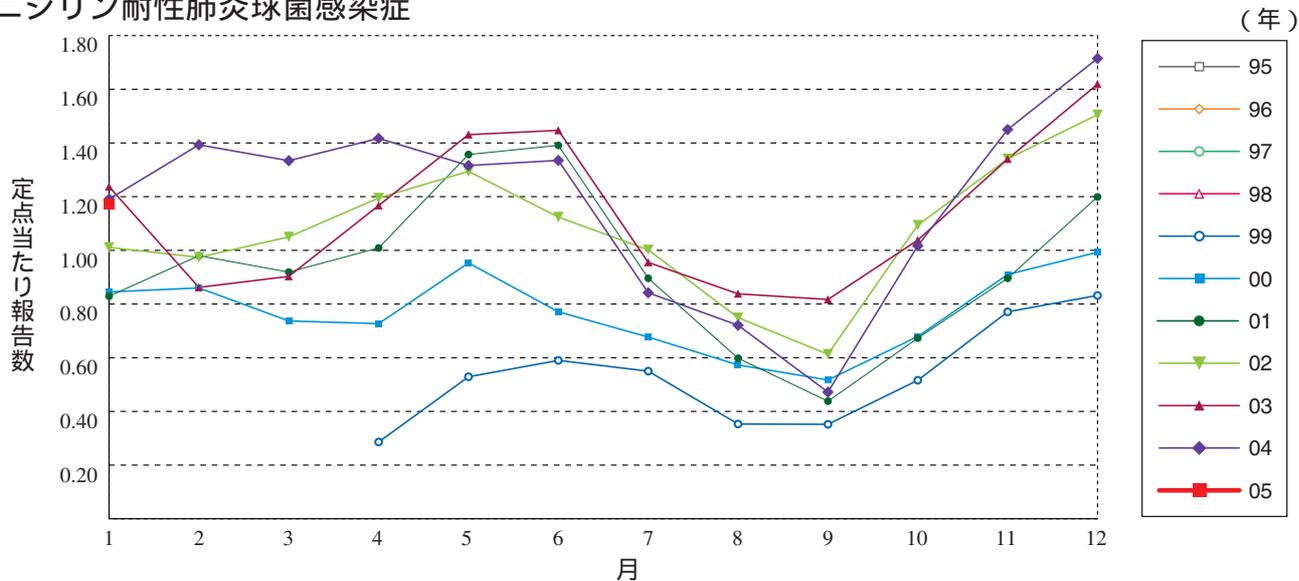
淋菌感染症 (女性)



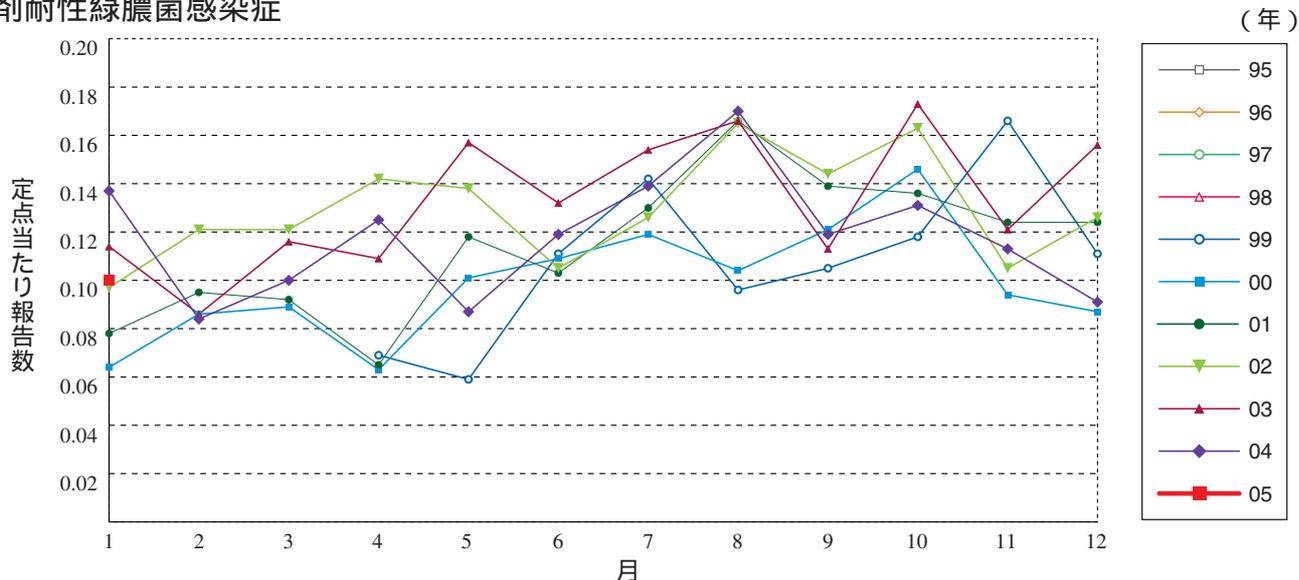
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





1月のデータ 注 2月15日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(総数)

平成17年1月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2867	3.11	783	0.85	508	0.55	1410	1.53	1903	4.05	552	1.17	47	0.10
北海道	240	5.71	54	1.29	30	0.71	65	1.55	35	1.46	10	0.42	3	0.13
青森県	24	1.85	7	0.54	8	0.62	10	0.77	9	1.50	-	-	-	-
岩手県	47	3.62	5	0.38	7	0.54	23	1.77	105	5.25	-	-	3	0.15
宮城県	65	4.06	21	1.31	22	1.38	40	2.50	31	2.82	7	0.64	-	-
秋田県	33	2.36	2	0.14	7	0.50	20	1.43	35	4.38	7	0.88	-	-
山形県	24	2.40	2	0.20	2	0.20	13	1.30	38	3.80	12	1.20	-	-
福島県	57	3.56	9	0.56	10	0.63	43	2.69	8	1.14	5	0.71	-	-
茨城県	97	4.62	10	0.48	10	0.48	20	0.95	18	1.64	5	0.45	2	0.18
栃木県	57	3.56	10	0.63	21	1.31	24	1.50	69	9.86	2	0.29	-	-
群馬県	114	4.56	20	0.80	8	0.32	75	3.00	50	5.00	7	0.70	4	0.40
埼玉県	159	3.18	35	0.70	26	0.52	47	0.94	29	3.22	1	0.11	2	0.22
千葉県	109	2.73	31	0.78	21	0.53	43	1.08	41	4.56	107	11.89	-	-
東京都	161	3.93	69	1.68	35	0.85	79	1.93	136	5.44	33	1.32	3	0.12
神奈川県	96	1.63	24	0.41	14	0.24	62	1.05	22	2.00	33	3.00	-	-
新潟県	37	1.85	9	0.45	9	0.45	32	1.60	52	4.00	10	0.77	3	0.23
富山県	7	1.00	4	0.57	-	-	10	1.43	38	7.60	43	8.60	-	-
石川県	30	3.00	5	0.50	1	0.10	6	0.60	25	5.00	2	0.40	-	-
福井県	7	1.40	2	0.40	4	0.80	5	1.00	21	3.50	13	2.17	1	0.17
山梨県	10	1.67	2	0.33	3	0.50	4	0.67	28	2.80	9	0.90	1	0.10
長野県	57	3.56	8	0.50	2	0.13	23	1.44	29	2.64	6	0.55	-	-
岐阜県	26	1.73	7	0.47	3	0.20	27	1.80	14	2.80	-	-	-	-
静岡県	80	2.67	19	0.63	6	0.20	23	0.77	54	5.40	22	2.20	1	0.10
愛知県	154	3.02	31	0.61	29	0.57	95	1.86	83	6.38	-	-	1	0.08
三重県	23	1.53	3	0.20	5	0.33	10	0.67	36	4.00	-	-	1	0.11
滋賀県	19	2.11	2	0.22	5	0.56	6	0.67	48	6.86	2	0.29	-	-
京都府	50	2.27	16	0.73	6	0.27	5	0.23	13	1.86	-	-	-	-
大阪府	334	5.66	155	2.63	83	1.41	136	2.31	59	4.21	2	0.14	3	0.21
兵庫県	102	2.17	37	0.79	22	0.47	75	1.60	20	1.54	1	0.08	1	0.08
奈良県	12	1.33	1	0.11	1	0.11	19	2.11	43	7.17	6	1.00	4	0.67
和歌山県	8	1.00	4	0.50	4	0.50	10	1.25	44	4.00	7	0.64	1	0.09
鳥取県	9	1.80	3	0.60	1	0.20	6	1.20	29	5.80	4	0.80	-	-
島根県	18	3.00	4	0.67	1	0.17	9	1.50	52	6.50	16	2.00	-	-
岡山県	65	3.82	8	0.47	13	0.76	41	2.41	11	2.20	2	0.40	-	-
広島県	59	2.19	19	0.70	13	0.48	13	0.48	117	5.57	42	2.00	5	0.24
山口県	16	1.33	12	1.00	3	0.25	14	1.17	81	9.00	31	3.44	1	0.11
徳島県	12	2.00	1	0.17	2	0.33	6	1.00	12	1.71	-	-	-	-
香川県	29	4.14	9	1.29	11	1.57	10	1.43	28	7.00	8	2.00	1	0.25
愛媛県	16	1.45	13	1.18	8	0.73	12	1.09	30	5.00	1	0.17	-	-
高知県	5	0.83	1	0.17	-	-	1	0.17	51	7.29	30	4.29	1	0.14
福岡県	175	4.49	43	1.10	26	0.67	99	2.54	22	1.38	15	0.94	-	-
佐賀県	24	3.43	6	0.86	4	0.57	21	3.00	27	4.50	13	2.17	1	0.17
長崎県	25	2.50	12	1.20	5	0.50	16	1.60	7	0.58	2	0.17	-	-
熊本県	58	4.14	15	1.07	6	0.43	22	1.57	77	5.13	4	0.27	2	0.13
大分県	16	1.60	7	0.70	3	0.30	13	1.30	45	4.50	17	1.70	-	-
宮崎県	27	2.45	7	0.64	2	0.18	36	3.27	36	5.14	8	1.14	2	0.29
鹿児島県	41	2.56	16	1.00	4	0.25	28	1.75	12	1.00	5	0.42	-	-
沖縄県	33	2.75	3	0.25	2	0.17	13	1.08	33	4.71	2	0.29	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(男)

平成17年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1207	1.31	314	0.34	288	0.31	1185	1.29	1224	2.60	312	0.66	33	0.07
北海道	37	0.88	4	0.10	10	0.24	35	0.83	22	0.92	6	0.25	2	0.08
青森県	9	0.69	4	0.31	5	0.38	9	0.69	5	0.83	-	-	-	-
岩手県	20	1.54	4	0.31	4	0.31	19	1.46	75	3.75	-	-	3	0.15
宮城県	25	1.56	9	0.56	12	0.75	37	2.31	17	1.55	6	0.55	-	-
秋田県	14	1.00	1	0.07	5	0.36	19	1.36	16	2.00	6	0.75	-	-
山形県	10	1.00	-	-	1	0.10	11	1.10	29	2.90	4	0.40	-	-
福島県	28	1.75	1	0.06	4	0.25	40	2.50	5	0.71	3	0.43	-	-
茨城県	32	1.52	1	0.05	7	0.33	15	0.71	10	0.91	5	0.45	1	0.09
栃木県	41	2.56	6	0.38	19	1.19	24	1.50	45	6.43	1	0.14	-	-
群馬県	61	2.44	3	0.12	2	0.08	70	2.80	34	3.40	5	0.50	2	0.20
埼玉県	50	1.00	12	0.24	13	0.26	43	0.86	19	2.11	-	-	2	0.22
千葉県	41	1.03	15	0.38	11	0.28	38	0.95	27	3.00	64	7.11	-	-
東京都	75	1.83	37	0.90	22	0.54	62	1.51	88	3.52	16	0.64	2	0.08
神奈川県	48	0.81	9	0.15	7	0.12	57	0.97	13	1.18	19	1.73	-	-
新潟県	23	1.15	5	0.25	7	0.35	32	1.60	38	2.92	6	0.46	2	0.15
富山県	4	0.57	1	0.14	-	-	10	1.43	27	5.40	25	5.00	-	-
石川県	16	1.60	2	0.20	-	-	6	0.60	17	3.40	-	-	-	-
福井県	1	0.20	2	0.40	4	0.80	4	0.80	11	1.83	10	1.67	-	-
山梨県	2	0.33	-	-	2	0.33	4	0.67	19	1.90	2	0.20	-	-
長野県	21	1.31	-	-	-	-	18	1.13	19	1.73	4	0.36	-	-
岐阜県	12	0.80	4	0.27	2	0.13	27	1.80	10	2.00	-	-	-	-
静岡県	26	0.87	4	0.13	2	0.07	17	0.57	36	3.60	11	1.10	1	0.10
愛知県	106	2.08	19	0.37	22	0.43	84	1.65	51	3.92	-	-	1	0.08
三重県	11	0.73	2	0.13	4	0.27	9	0.60	22	2.44	-	-	1	0.11
滋賀県	9	1.00	2	0.22	4	0.44	6	0.67	23	3.29	1	0.14	-	-
京都府	12	0.55	1	0.05	3	0.14	4	0.18	7	1.00	-	-	-	-
大阪府	120	2.03	65	1.10	43	0.73	94	1.59	40	2.86	1	0.07	1	0.07
兵庫県	46	0.98	24	0.51	18	0.38	63	1.34	12	0.92	1	0.08	1	0.08
奈良県	6	0.67	-	-	-	-	19	2.11	26	4.33	2	0.33	1	0.17
和歌山県	4	0.50	1	0.13	4	0.50	10	1.25	27	2.45	4	0.36	1	0.09
鳥取県	-	-	3	0.60	1	0.20	6	1.20	18	3.60	1	0.20	-	-
島根県	12	2.00	3	0.50	-	-	9	1.50	33	4.13	8	1.00	-	-
岡山県	24	1.41	1	0.06	8	0.47	26	1.53	7	1.40	1	0.20	-	-
広島県	32	1.19	12	0.44	3	0.11	7	0.26	84	4.00	22	1.05	5	0.24
山口県	8	0.67	3	0.25	3	0.25	12	1.00	59	6.56	20	2.22	1	0.11
徳島県	10	1.67	1	0.17	2	0.33	6	1.00	9	1.29	-	-	-	-
香川県	9	1.29	5	0.71	5	0.71	7	1.00	19	4.75	7	1.75	-	-
愛媛県	3	0.27	7	0.64	1	0.09	12	1.09	25	4.17	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	1	0.17	32	4.57	13	1.86	1	0.14
福岡県	98	2.51	20	0.51	16	0.41	92	2.36	12	0.75	9	0.56	-	-
佐賀県	20	2.86	3	0.43	3	0.43	19	2.71	15	2.50	7	1.17	1	0.17
長崎県	6	0.60	2	0.20	2	0.20	10	1.00	4	0.33	2	0.17	-	-
熊本県	21	1.50	2	0.14	3	0.21	16	1.14	54	3.60	3	0.20	2	0.13
大分県	6	0.60	3	0.30	2	0.20	10	1.00	24	2.40	9	0.90	-	-
宮崎県	15	1.36	4	0.36	1	0.09	32	2.91	16	2.29	4	0.57	2	0.29
鹿児島県	25	1.56	7	0.44	1	0.06	23	1.44	8	0.67	3	0.25	-	-
沖縄県	6	0.50	-	-	-	-	11	0.92	15	2.14	1	0.14	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

平成17年1月

	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1660	1.80	469	0.51	220	0.24	225	0.24	679	1.44	240	0.51	14	0.03
北海道	203	4.83	50	1.19	20	0.48	30	0.71	13	0.54	4	0.17	1	0.04
青森県	15	1.15	3	0.23	3	0.23	1	0.08	4	0.67	-	-	-	-
岩手県	27	2.08	1	0.08	3	0.23	4	0.31	30	1.50	-	-	-	-
宮城県	40	2.50	12	0.75	10	0.63	3	0.19	14	1.27	1	0.09	-	-
秋田県	19	1.36	1	0.07	2	0.14	1	0.07	19	2.38	1	0.13	-	-
山形県	14	1.40	2	0.20	1	0.10	2	0.20	9	0.90	8	0.80	-	-
福島県	29	1.81	8	0.50	6	0.38	3	0.19	3	0.43	2	0.29	-	-
茨城県	65	3.10	9	0.43	3	0.14	5	0.24	8	0.73	-	-	1	0.09
栃木県	16	1.00	4	0.25	2	0.13	-	-	24	3.43	1	0.14	-	-
群馬県	53	2.12	17	0.68	6	0.24	5	0.20	16	1.60	2	0.20	2	0.20
埼玉県	109	2.18	23	0.46	13	0.26	4	0.08	10	1.11	1	0.11	-	-
千葉県	68	1.70	16	0.40	10	0.25	5	0.13	14	1.56	43	4.78	-	-
東京都	86	2.10	32	0.78	13	0.32	17	0.41	48	1.92	17	0.68	1	0.04
神奈川県	48	0.81	15	0.25	7	0.12	5	0.08	9	0.82	14	1.27	-	-
新潟県	14	0.70	4	0.20	2	0.10	-	-	14	1.08	4	0.31	1	0.08
富山県	3	0.43	3	0.43	-	-	-	-	11	2.20	18	3.60	-	-
石川県	14	1.40	3	0.30	1	0.10	-	-	8	1.60	2	0.40	-	-
福井県	6	1.20	-	-	-	-	1	0.20	10	1.67	3	0.50	1	0.17
山梨県	8	1.33	2	0.33	1	0.17	-	-	9	0.90	7	0.70	1	0.10
長野県	36	2.25	8	0.50	2	0.13	5	0.31	10	0.91	2	0.18	-	-
岐阜県	14	0.93	3	0.20	1	0.07	-	-	4	0.80	-	-	-	-
静岡県	54	1.80	15	0.50	4	0.13	6	0.20	18	1.80	11	1.10	-	-
愛知県	48	0.94	12	0.24	7	0.14	11	0.22	32	2.46	-	-	-	-
三重県	12	0.80	1	0.07	1	0.07	1	0.07	14	1.56	-	-	-	-
滋賀県	10	1.11	-	-	1	0.11	-	-	25	3.57	1	0.14	-	-
京都府	38	1.73	15	0.68	3	0.14	1	0.05	6	0.86	-	-	-	-
大阪府	214	3.63	90	1.53	40	0.68	42	0.71	19	1.36	1	0.07	2	0.14
兵庫県	56	1.19	13	0.28	4	0.09	12	0.26	8	0.62	-	-	-	-
奈良県	6	0.67	1	0.11	1	0.11	-	-	17	2.83	4	0.67	3	0.50
和歌山県	4	0.50	3	0.38	-	-	-	-	17	1.55	3	0.27	-	-
鳥取県	9	1.80	-	-	-	-	-	-	11	2.20	3	0.60	-	-
島根県	6	1.00	1	0.17	1	0.17	-	-	19	2.38	8	1.00	-	-
岡山県	41	2.41	7	0.41	5	0.29	15	0.88	4	0.80	1	0.20	-	-
広島県	27	1.00	7	0.26	10	0.37	6	0.22	33	1.57	20	0.95	-	-
山口県	8	0.67	9	0.75	-	-	2	0.17	22	2.44	11	1.22	-	-
徳島県	2	0.33	-	-	-	-	-	-	3	0.43	-	-	-	-
香川県	20	2.86	4	0.57	6	0.86	3	0.43	9	2.25	1	0.25	1	0.25
愛媛県	13	1.18	6	0.55	7	0.64	-	-	5	0.83	1	0.17	-	-
高知県	3	0.50	1	0.17	-	-	-	-	19	2.71	17	2.43	-	-
福岡県	77	1.97	23	0.59	10	0.26	7	0.18	10	0.63	6	0.38	-	-
佐賀県	4	0.57	3	0.43	1	0.14	2	0.29	12	2.00	6	1.00	-	-
長崎県	19	1.90	10	1.00	3	0.30	6	0.60	3	0.25	-	-	-	-
熊本県	37	2.64	13	0.93	3	0.21	6	0.43	23	1.53	1	0.07	-	-
大分県	10	1.00	4	0.40	1	0.10	3	0.30	21	2.10	8	0.80	-	-
宮崎県	12	1.09	3	0.27	1	0.09	4	0.36	20	2.86	4	0.57	-	-
鹿児島県	16	1.00	9	0.56	3	0.19	5	0.31	4	0.33	2	0.17	-	-
沖縄県	27	2.25	3	0.25	2	0.17	2	0.17	18	2.57	1	0.14	-	-

注 2月23日集計分

新登録患者数・都道府県別

平成17年1月

	結 核
	報告数
総 数	2083
北海道	65
青森県	24
岩手県	17
宮城県	25
秋田県	8
山形県	6
福島県	23
茨城県	46
栃木県	24
群馬県	15
埼玉県	92
千葉県	108
東京都	255
神奈川県	133
新潟県	39
富山県	11
石川県	18
福井県	11
山梨県	11
長野県	25
岐阜県	48
静岡県	57
愛知県	148
三重県	28
滋賀県	15
京都府	60
大阪府	224
兵庫県	112
奈良県	25
和歌山県	23
鳥取県	13
島根県	6
岡山県	17
広島県	21
山口県	20
徳島県	11
香川県	21
愛媛県	23
高知県	10
福岡県	104
佐賀県	11
長崎県	24
熊本県	18
大分県	17
宮崎県	9
鹿児島県	33
沖縄県	29



7週のデータ

注)表中の報告数は2月24日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年7週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	6	59	1	6	-	2	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	-	1	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	1	1	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	9	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	5	60	8	89	-	1	-	-	1	9	-	-	5	50
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	2
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	1	5	1	25	-	-	-	-	-	2	-	-	1	6
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	1	5	1	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	1	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	3	1	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3
奈良県	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	12	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1
山口県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	1	-	-	-	1	2	20	1	14	14	136	-	-	-	5	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	4	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	4	39	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	8	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	13	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	20	-	-	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	1	-	-	-	-	-	20	-	3	-	-	-	-	7	65	-	6
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
東京都	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	14	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	11	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
山口県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	7	-	-	2	33	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	1	-	23	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	191948	40.79	587	0.19	4241	1.39	23504	7.70	5950	1.95	550	0.18	670	0.22	1719	0.56	12	0.00
北海道	7128	31.13	68	0.47	386	2.66	344	2.37	258	1.78	1	0.01	26	0.18	68	0.47	-	-
青森県	1180	18.15	3	0.07	70	1.67	162	3.86	102	2.43	13	0.31	2	0.05	25	0.60	-	-
岩手県	1110	18.20	2	0.06	38	1.06	313	8.69	82	2.28	1	0.03	8	0.22	15	0.42	-	-
宮城県	2559	25.85	6	0.10	119	1.95	782	12.82	127	2.08	25	0.41	21	0.34	33	0.54	-	-
秋田県	917	16.67	13	0.37	47	1.34	359	10.26	87	2.49	2	0.06	6	0.17	16	0.46	-	-
山形県	1735	36.15	5	0.17	90	3.00	267	8.90	79	2.63	2	0.07	12	0.40	16	0.53	-	-
福島県	2918	36.48	15	0.31	73	1.52	553	11.52	106	2.21	7	0.15	29	0.60	32	0.67	-	-
茨城県	5480	46.05	10	0.14	83	1.12	322	4.35	127	1.72	9	0.12	13	0.18	15	0.20	-	-
栃木県	3107	44.39	-	-	49	1.07	240	5.22	62	1.35	5	0.11	11	0.24	19	0.41	-	-
群馬県	4882	48.82	6	0.10	89	1.44	309	4.98	124	2.00	4	0.06	4	0.06	41	0.66	1	0.02
埼玉県	14843	57.75	20	0.12	152	0.94	1205	7.48	259	1.61	11	0.07	24	0.15	75	0.47	-	-
千葉県	12096	56.79	13	0.10	155	1.16	801	5.98	214	1.60	33	0.25	27	0.20	67	0.50	3	0.02
東京都	7708	43.30	23	0.16	98	0.69	1013	7.13	159	1.12	20	0.14	24	0.17	61	0.43	-	-
神奈川県	17681	52.78	38	0.18	222	1.08	1372	6.66	289	1.40	34	0.17	51	0.25	123	0.60	-	-
新潟県	4918	49.68	28	0.47	172	2.87	355	5.92	119	1.98	11	0.18	6	0.10	40	0.67	-	-
富山県	1580	32.92	2	0.07	113	3.90	354	12.21	83	2.86	14	0.48	12	0.41	18	0.62	-	-
石川県	1855	38.65	13	0.45	101	3.48	373	12.86	76	2.62	12	0.41	9	0.31	9	0.31	-	-
福井県	1019	31.84	22	1.00	47	2.14	440	20.00	54	2.45	-	-	2	0.09	13	0.59	-	-
山梨県	902	22.00	-	-	40	1.60	113	4.52	8	0.32	8	0.32	16	0.64	10	0.40	-	-
長野県	4075	46.31	1	0.02	106	1.93	429	7.80	188	3.42	10	0.18	5	0.09	28	0.51	-	-
岐阜県	2765	32.92	13	0.25	43	0.81	198	3.74	38	0.72	6	0.11	1	0.02	27	0.51	-	-
静岡県	6859	50.07	10	0.12	130	1.51	779	9.06	143	1.66	14	0.16	9	0.10	61	0.71	-	-
愛知県	11597	59.47	35	0.19	159	0.87	1098	6.03	260	1.43	26	0.14	14	0.08	93	0.51	-	-
三重県	3989	54.64	12	0.27	29	0.64	465	10.33	90	2.00	6	0.13	2	0.04	35	0.78	-	-
滋賀県	1294	25.37	-	-	15	0.45	166	5.03	46	1.39	8	0.24	2	0.06	15	0.45	-	-
京都府	3197	26.42	-	-	57	0.76	453	6.04	98	1.31	19	0.25	8	0.11	29	0.39	-	-
大阪府	8229	28.67	26	0.13	259	1.31	1253	6.33	252	1.27	41	0.21	35	0.18	90	0.45	-	-
兵庫県	6979	35.61	21	0.16	139	1.09	1120	8.75	252	1.97	15	0.12	39	0.30	74	0.58	1	0.01
奈良県	1428	25.96	15	0.43	23	0.66	288	8.23	63	1.80	9	0.26	1	0.03	15	0.43	1	0.03
和歌山県	1061	21.22	6	0.19	37	1.19	272	8.77	75	2.42	14	0.45	7	0.23	17	0.55	-	-
鳥取県	791	27.28	3	0.16	27	1.42	146	7.68	35	1.84	2	0.11	-	-	18	0.95	-	-
島根県	966	26.11	5	0.22	14	0.61	230	10.00	33	1.43	11	0.48	-	-	17	0.74	-	-
岡山県	2511	29.89	5	0.09	59	1.09	445	8.24	130	2.41	12	0.22	11	0.20	24	0.44	-	-
広島県	3375	28.13	18	0.24	86	1.15	753	10.04	108	1.44	7	0.09	8	0.11	44	0.59	1	0.01
山口県	3513	50.19	14	0.29	86	1.76	570	11.63	120	2.45	4	0.08	10	0.20	41	0.84	-	-
徳島県	898	23.63	6	0.26	29	1.26	202	8.78	77	3.35	8	0.35	12	0.52	16	0.70	-	-
香川県	1129	22.14	1	0.03	40	1.25	397	12.41	78	2.44	14	0.44	9	0.28	19	0.59	-	-
愛媛県	1026	16.03	3	0.08	80	2.05	440	11.28	73	1.87	17	0.44	5	0.13	49	1.26	-	-
高知県	2040	41.63	5	0.16	103	3.32	227	7.32	65	2.10	10	0.32	5	0.16	10	0.32	-	-
福岡県	9908	50.04	28	0.23	213	1.78	1226	10.22	366	3.05	27	0.23	95	0.79	119	0.99	2	0.02
佐賀県	2424	69.26	6	0.26	41	1.78	149	6.48	48	2.09	13	0.57	24	1.04	23	1.00	-	-
長崎県	3270	48.09	9	0.20	41	0.93	408	9.27	76	1.73	3	0.07	7	0.16	15	0.34	-	-
熊本県	3512	43.90	34	0.71	65	1.35	505	10.52	85	1.77	10	0.21	13	0.27	43	0.90	-	-
大分県	1639	28.26	4	0.11	72	2.00	503	13.97	108	3.00	4	0.11	19	0.53	25	0.69	-	-
宮崎県	4587	76.45	11	0.30	73	1.97	581	15.70	165	4.46	15	0.41	3	0.08	32	0.86	1	0.03
鹿児島県	4485	48.23	8	0.14	53	0.95	418	7.46	192	3.43	8	0.14	22	0.39	30	0.54	-	-
沖縄県	783	13.50	1	0.03	18	0.53	106	3.12	271	7.97	5	0.15	1	0.03	14	0.41	2	0.06

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	23	0.01	103	0.03	13	0.00	2979	0.98	12	0.02	453	0.71	3	0.01	4	0.01	121	0.26
北海道	-	-	1	0.01	-	-	55	0.38	-	-	7	0.24	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	16	0.38	-	-	5	0.45	1	0.17	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	5	0.14	-	-	18	0.50	-	-	11	0.92	-	-	-	-	4	0.20
宮城県	-	-	-	-	1	0.02	19	0.31	-	-	2	0.17	-	-	-	-	3	0.25
秋田県	-	-	-	-	-	-	8	0.23	-	-	2	0.29	-	-	-	-	4	0.57
山形県	-	-	1	0.03	-	-	37	1.23	-	-	4	0.50	-	-	-	-	9	0.90
福島県	1	0.02	1	0.02	-	-	43	0.90	2	0.17	13	1.08	-	-	-	-	3	0.43
茨城県	-	-	1	0.01	1	0.01	29	0.39	-	-	22	1.38	-	-	-	-	3	0.27
栃木県	-	-	-	-	-	-	13	0.28	-	-	14	1.17	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	4	0.06	-	-	31	0.50	-	-	35	2.50	-	-	-	-	8	0.80
埼玉県	1	0.01	10	0.06	-	-	147	0.91	-	-	23	0.62	-	-	-	-	8	0.89
千葉県	3	0.02	2	0.01	1	0.01	184	1.37	2	0.06	25	0.71	-	-	1	0.11	-	-
東京都	2	0.01	3	0.02	1	0.01	109	0.77	-	-	10	0.71	1	0.04	-	-	2	0.08
神奈川県	-	-	3	0.01	1	0.00	143	0.69	1	0.02	33	0.79	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	3	0.05	-	-	43	0.72	-	-	7	0.78	-	-	-	-	4	0.31
富山県	-	-	2	0.07	-	-	61	2.10	1	0.14	2	0.29	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	24	0.83	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	162	7.36	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	3	0.12	-	-	-	-	-	-	-	-	6	0.60
長野県	-	-	-	-	-	-	34	0.62	-	-	5	0.45	-	-	-	-	9	0.82
岐阜県	1	0.02	1	0.02	-	-	80	1.51	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.01	2	0.02	-	-	75	0.87	-	-	5	0.25	-	-	-	-	-	-
愛知県	1	0.01	2	0.01	-	-	141	0.77	-	-	30	0.86	-	-	-	-	8	0.62
三重県	-	-	-	-	-	-	32	0.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	26	0.79	-	-	1	0.14	-	-	-	-	2	0.29
京都府	1	0.01	4	0.05	1	0.01	64	0.85	-	-	5	0.28	-	-	-	-	1	0.14
大阪府	2	0.01	5	0.03	1	0.01	197	0.99	-	-	13	0.25	-	-	-	-	1	0.07
兵庫県	1	0.01	1	0.01	1	0.01	68	0.53	1	0.03	13	0.37	-	-	-	-	2	0.17
奈良県	-	-	1	0.03	-	-	38	1.09	-	-	3	0.33	-	-	-	-	2	0.33
和歌山県	-	-	3	0.10	2	0.06	34	1.10	-	-	1	0.25	-	-	1	0.09	2	0.18
鳥取県	-	-	9	0.47	-	-	2	0.11	-	-	5	1.67	-	-	-	-	1	0.20
島根県	1	0.04	-	-	-	-	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	4	0.07	-	-	27	0.50	-	-	25	2.08	-	-	-	-	12	2.40
広島県	2	0.03	1	0.01	2	0.03	117	1.56	-	-	20	1.00	-	-	-	-	8	0.42
山口県	-	-	4	0.08	-	-	48	0.98	-	-	5	0.56	-	-	-	-	7	0.78
徳島県	1	0.04	-	-	-	-	6	0.26	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	2	0.06	-	-	49	1.53	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	4	0.10	-	-	67	1.72	-	-	12	1.71	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	2	0.06	-	-	14	0.45	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.14
福岡県	-	-	7	0.06	-	-	322	2.68	1	0.04	16	0.62	-	-	-	-	1	0.07
佐賀県	-	-	1	0.04	-	-	76	3.30	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1.00
長崎県	1	0.02	-	-	-	-	26	0.59	3	0.38	8	1.00	-	-	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	8	0.17	1	0.02	141	2.94	-	-	17	1.89	1	0.07	1	0.07	-	-
大分県	-	-	2	0.06	-	-	60	1.67	-	-	3	0.60	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	2	0.05	-	-	30	0.81	-	-	9	2.25	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	2	0.04	-	-	-	-	19	0.34	1	0.14	5	0.71	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	2	0.06	2	0.06	-	-	38	1.12	-	-	13	1.30	-	-	1	0.14	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年7週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	7	0.01	-	-	128
北海道	-	-	-	-	4
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	2
千葉県	4	0.44	-	-	1
東京都	-	-	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	4
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-
山梨県	3	0.3	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	5
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	17
兵庫県	-	-	-	-	17
奈良県	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	12
島根県	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	2
徳島県	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	15
福岡県	-	-	-	-	8
佐賀県	-	-	-	-	...
長崎県	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	...
宮崎県	-	-	-	-	...
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	7

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年7週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

感染症週報 第7巻 第7号 平成17年3月4日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。